第三種郵便物認可（康徳二年十月十四日）
昭和十二年六月十二日　新京日日新聞　（土曜日）　第五千百六十七號　（一）

新京日日新聞
夕刊
六月十一日
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓五十錢
廣告料金　普通一行壹圓五十錢　特別一行貳圓五十錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用（3）三三二五　營業局專用（3）三三〇〇
發行人　十河栄
編輯人　松本忠勇
印刷人　水越內之介

四道迷子の滿洲國人
六家族卅六名行方不明
ソ聯兵に不法拉致されたか
各機關を動員調査中

牡丹江某機關に達した情報によれば、六月四日以來虎林縣閻江鎭南方廿五滿里四道迷子の部落民六家族卅六名が行方不明となつた事件あり、同地はウスリー江沿岸にあり四圍の狀況を綜合するにソ聯兵に不法拉致されたものと推測されるが、目下各方面につき調査中である

太平洋不可侵體制案
具體化に乘出す
濠首相、我が吉田大使と會見

【ロンドン十日發國通】ライオンズ濠洲首相は七日新聞記者團を引見太平洋不可侵體制案に付所見を開陳したのに引續き八日吉田大使と會見して同案の具體化に乘出した、ビンガム米國大使とは正式に會見する豫定はないが、右提案につき米國政府筋も相當關心を示してゐることは言ふ迄もない、吉田大使との會談內容については何等正式の發表がないがロイテル通信社は八日夜次の如く報道してゐる、會談は純粹に瀨踏み且つ私的性質を出でずライオンズ首相の考へを拾ひ集めるのが目的で何等外交上重大な意義はない然しながら太平洋各國間の會議に關する日濠兩國代表間最初の直接接觸として意義深い

未だ「星雲狀態」を脱せず、全貌を補足出來ないが太平洋政局に對する全國民の漠然たる不安を掃蕩するため聯盟主義を基礎にパリ不戰條約の局地化を企圖する趣旨で、ライオンズ首相從來の提言を「拾ひ集めれば」次の通り

一、太平洋上の情勢は將來國際政局上に益々重大な役割を演ずることが必然だから太平洋上の平和確保に各國政府が協力せねばならぬ
一、從つて國際聯盟の精神に基き太平洋各國間に不可侵體制に關する局地的諒解を達成すること
一、新體制案は「戰爭行爲に訴へずに紛爭を處理すること」を理想とし「友人として討議のためラウンド・テーブルの周邊に集ることに同意する」以外特別の公約を要求せず
一、新體制案審議のため太平洋各國政府を招請東京にお

吉田大使
愈よ交渉開始か

【ロンドン十日發國通】吉田大使は所謂「極東ニユー・ディール」案につき英國外務省との間に既に瀨踏を了したが日本の政變によつて爾後會談は一時停頓してゐたところ近衞首相の組閣で日本政局が安定し、且つ英帝國會議も十五日をもつて終了するので近く本格的交渉が開始されるのではないかと見られる、ハヴアス通信社は近く會談の具體化を豫想し、八日夜次の如く報道してゐる

吉田大使は既に本國政府から訓令を接受し英國外務省との間に正式交渉を開始する時機を待つてゐたが、政變の爲先に接收した訓令に關し更めて本國政府からの確認を待つてゐるから交渉は豫定より幾分遲延した、しかし今後は近く明確かつ正式の段階に入らう

いて圓卓會議を開催したい

英國政府は日本國內の政情不安を感じてゐたらしく本會談に入つても果してどれだけ具體的に乘出すか疑問であつたが、チエンバーレン新首相は兩國々交調整の必要を痛感してゐる樣子で、日本新內閣の成立とゝもに會談は或る程度まで進捗すると期待される

モスクワ桑港間の
北極通過飛行
ソ聯飛行家が近く決行

【ワシントン九日發國通】ソ聯飛行家の極地飛行につきワシントン外交界の消息通はつぎの如く述べてゐる

ソ聯政府はモスクワからサンフランシスコに至る極地飛行を計畫し、近く決行する樣子だ、この飛行で北極を經由する定期商業空路の可能性が實證されやうが、決行の日取はきまつてゐない

たゞしソ聯大使館では壯擧決行の日取につき六月が一番好都合だらうと語つてゐる

北極橫斷
空路開拓
ソ聯決行企圖

【ジユノー「アラスカ」九日發國通】シユミツト博士を首班とするソ聯探險隊は、人跡未踏の北極探險に輝かしい業績をおさめたが、ソ聯政府はあくまで北極橫斷空路の開拓を企圖、まづモスクワから地球の頂點極を通過してサンフランシスコに到着する無着陸リンデー・シギスムンド・レヴアネフスキー氏で愛機を操縦、十日モスクワを出發するのではないかとさへ傳へられてゐる、ジユノー氣象台では天候さへよければソ聯飛行家はいよいよモスクワ、サンフランシスコの無着陸飛行を決行するかも知れぬ旨指示してゐるが、この大飛行によつて北極を經由する定期商業空路はいよいよ具體化へ一歩を進めることゝならう

極東ソ聯の大量的死刑

【モスクワ九日發國通】ソ聯政府は國內各機關を總動員して所謂人手先の肅清に大童だが、極東區だけでもこの數週間中に六十六名を死刑に處したと報ぜられる、政府は七月一日をもつて肅淸工作の期としてをり、犧牲者は益々增加するものとみられる

冬季大會開催に
郷競技部長談

【東京國通】オリンピック組織委員會事務局競技部長郷隆博士談

多季大會が日本に決定したことは至極結構と思ひます、副島伯等代表の御盡力には感謝の外はありません、いよいよ多季大會が日本に決つた以上殘る問題は外國の選手を少しでも多く多季競技に參加させて大會を出來るだけ盛大ならしめることが必要です、成功のためにはこれに對する準備を完全にすることです、恐らく現在の組織委員のみでなく別に新しくオリンピック多季競技組織委員會が別個に組織されることになるでせう、此方でやる以上はあらゆる點で手落ちのないものにしたいものです

燃料局軍部事務官
陸海軍で折半

【東京國通】燃料局官制は十日公表されたがこれが制定に伴ひ陸海軍武官をもつて選任される事務官七名のうち、第二部長は陸海軍交代として、初代は海軍の柳原機關大佐が任命され、その他の事務官は陸海軍折半とすることになつた

政革を主流に
日本主義的新黨
六月末までに誕生

長距離飛行を決行する方針といはれる、北極空路開拓の重大使命を托されるのはソ聯の

【東京國通】建川、小林兩中將等の計畫せる日本主義諸派の大同團結による新黨結成運動は林內閣の瓦解、近衞內閣の實現による諸情勢の變化で一頓挫の形を示してゐるが、他方右諸氏等を除く日本主義新黨運動が政治革新協議會を主流とするものに大體方針を決定したので、その下準備として十一日午後二時より政革最後の會合を開き政革の解散を正式に決定すると共に新黨結成の世話人會を組織し新日本國民聯盟合同會、大日本靑年黨等廣く同志を求め江藤源九郎氏を中心とした新黨結成に邁進することゝなり六月末までには具體的結成をみることゝなつた

永底に沒する村の住民に
第一次宣撫工作
本月二十日頃終了の豫定

吉林松花江メムの建設については屢報の如くであるが、省公署當局においては右建設に伴ふ永吉、樺甸、額穆三縣水沒地帶住民の民心安定の爲水沒地域第一次宣撫工作計畫を樹立、すでに去る三日より工作に着手し大體二十日頃終了する豫定である、しかして宣撫工作の要領としては

一、メム建設事業趣旨の徹底
二、水沒地域の指示
三、土地及び物件買收準備現地調査趣旨の徹底
四、水沒地帶の水沒時期及び現住民移轉方針の宣傳
五、現地調査及び測量に關する宣傳

等が舉げられ、さらに調査事項として補導關係事項三件、治安關係事項、宣撫關係事項四件が附加され、圓滑なる事業進捗を促すことゝなつた

考古學者滿洲奥地踏査團
近く渡滿

【東京國通】東亜民族の發祥をさぐり滿洲國の奥地を目指して東京帝大考古學主任原田淑人助教授を團長に東亜考古學會の島村孝三郎氏、醫學博士赤塚英三氏、文學士小林知生氏、京都帝大考古學教室末永正雄氏等を動員した大踏査團が外務省文化事業部の援助で來る十五日東京を出發する

一行は一昨年と同じく外務省の後援で東亜考古學會が踏査した赤峰探險をさらに擴大して熱河省の奥地隈なく踏査し二月間にわたり東亜民族の跡を調査、その報告に基いて明年大規模の發掘を行ふべき重大使命を帶びてゐる、九日午後東亜考古學會島村孝三郎氏は次の如く語る

熱河省の各地を踏査し今後の發掘の完全な下調査をします、私どもの同志の手で東亜民族の淵源をさぐる目的に共鳴したものは滿洲國の學者は勿論、歐米人でも參加協力を歡迎します、八月末歸京明年の大發掘の方針を定める積りです

東軍司令官を訪問、久濶を舒したる後種々懇談をなし更に午前十時半より軍司令部、大使館、關東局各方面にそれぞれ挨拶廻りをなし、午前十一時宮內府に參內、皇帝陛下に拜謁を仰付られ、午餐を賜り種々有難き御言葉を賜つて午後零時半宮內府を退出した

謝介石大使
歸國挨拶廻り

謝介石氏は十一日午前九時國務院に張國務總理を訪問歸國の挨拶を述べたる後、星野總務長を訪問、同樣挨拶を述べ、續いて午前十時官邸に俯田關

大橋次長
上海發天津へ

外遊中の大橋外交部次長は十一日午前六時半上海發天津に向つた、天津に一泊の上十二日天津發飛行機で大連に向ふ豫定

第七回世界教育大會南滿代表

來る八月二日より六日間東京帝大で行はれる第七回世界教育大會に南滿洲南部會では大連商業學校長福島敏之助、大連嶺前小學校長湯下誠一郎、旅順尋常小學校長中山武、金州南金書院堂長國島四郎の四氏を代表として出席せしむることゝなつた、なほ州內中等初等學校教員八名も參加の筈で一行は七月下旬出發の豫定である

小村侯來京

來京中の小村捷治侯は十一日午前十時發列車で公主嶺に向ひ同日午後四時歸京十二日は午前十時宮內府に伺候し皇帝陛下に謁見仰付られる豫定

人事往來

着京

▲中里末雄氏（官吏）十日來京ヤマトホテル
▲佐藤健三氏（會社員）同
▲深見壽氏（滿洲化學）同
▲根橋禎二氏（滿洲採金）同
▲宮下一郎氏（會社員）同
▲森山舜輔氏（同）同
▲吉川大介氏（新潟市會副議長）同國都ホテル
▲横山正氏（同市助役）同
▲坂田長治郎氏（同市役所）同
▲片山三男三氏（新潟商工會議所）同
▲森景樹氏（安東地方事務所長）同
▲山東實氏（大日本ビール）同
▲小山令之氏（辯護士）同
▲生野稔氏（旭硝子）同
▲大竹八重氏（映畫配給）同
▲佐久間稔氏（日本航空）同
▲海野昌男氏（同）同
▲稻見次郎氏（同）同
▲谷口三郎氏（採石業）同
▲市村清氏（理化工業）同
▲魚谷傳太郎氏（理化學研究所）同
▲平野一雄氏（豐國自動車）同
▲新田信好氏（商）同
▲谷田繁太郎氏（同和自動車理事長）同向陽ホテル
▲樋渡盛廣氏（東亜鉛筆）同
▲大石正一氏（商）同
▲杉田俊郎氏（奉天省公署）同國際ホテル
▲石黒庄二氏（商）同
▲松本佐二郎氏（土木業）同
▲山下正直氏（同）同
▲栗原彦三郎氏（元代議士）同富士屋

出發

▲山梨稔氏　十日發京城へ
▲中井剛之輔氏　同奉天へ
▲永松幹健氏　同
▲野村虎雄氏　同
▲白濱晴澄氏　同
▲丸田初清氏　同ハルビンへ
▲武井正衞氏　同
▲大野荒治氏　同チチハルへ
▲福島高鹿夫氏　同大連へ
▲山本市良次氏　同
▲石田昌男氏　同
▲小松正三雄氏　同
▲井上良治氏　同
▲菅勇氏　同
▲山口信吉氏　同ハルビンへ
▲岡新六氏　同撫順へ
▲高屋庸彥氏　同奉天へ
▲恒屋匡介氏　同吉林へ
▲武居郷一氏　同ハルビンへ
▲早崎英男氏　同
▲鄉末茂氏　同
▲中村千浪氏　同白城子へ
▲山下清秀氏　同大連へ
▲根本良彌氏　同
▲渡邊得司郎氏　同京城へ
▲坂口壯介氏　同奉天へ
▲村山梅吉氏　同
▲長野豐氏　同
▲中澤一雄氏　同
▲川瀨石仙氏　同佳木斯へ
▲八田嘉三郎氏　同ハルビンへ
▲德田重五郎氏　同奉天へ
▲北野末廣氏　同
▲大津勇氏　同吉林へ
▲若林俊一氏　同
▲大西敏夫氏　同ハルビンへ
▲深川幸治氏　同奉天へ

その日〳〵

□賀屋、吉野兩相のコンビによつて、日滿のコンビ一層緊密になるとか

□滿洲ではすでに早くからその事を提唱し、公言してゐたのである

□だが遲ればせにせよ、認識の進一歩は悅んでよく、建設の巨歩堂々と踏むべし

□日本的なもの流行の折とはいへ、地震などはどうもおそれる

□入梅、季節違はず、けふ新京は雨、足許に王道の欲しい頃となる

白い天使（九）
（近日上演上映）
林房雄作
吉田貫三郎畫

白い天使（五）

『やあ、さうですか』

秀夫の心も、あかるくうい た。

『ぼくもじつはオペラ館でいやその……つまり淺草で、おごつてゐるんです。レビユーの……』

『まあ、どこで？』

『えゝさ……どこにしようか……』

『金龍館はいかが？なんならカジノ・フオリーをゆづつてあげてもいゝわ』

『いやあ……あつさり白狀しておきませう。じつは、ぼく淺草まるで知らないんです』

『あら……』

さ、娘はわらつた。

『まるで、お上品みたいなこさを、いふわね。かくさなくてもいゝわ』

にはわかるのよ。

……そんなにはづかしがらなくてもいゝわ』

『しかし……』

『ほら、ごらんなさいな、あたしのこの服、そんなにわるくないでせう？だけど、これだつて、つまりあんたの服さ同じみたいなものよ。

……これはね……いひませうか、あたしの友達に、ドレス・メーカー女學院の生徒がゐて、ただ生地代だけの四圓五十錢で、つくつてくれたの あたしたちの服つてみんなそんなものだわ。

……でも、あたしのつさめてゐる店で、お孃さんたちはこれさ同じものに、三十五圓も出させられるの、いゝ氣味だわ、さう思はなくつて？』

『いや、なるほど、よくわか

『え？』

『いゝのよ、かくさなくても あたしだつて職業婦人なの、カジノ・フオリイはうそだけれど、今日みたいなお休みのほかは、毎日汗をながしてはたらいてゐるの……あんたの會社、どこ？やつぱり丸の內なの？』

『ぼくは……會社員ぢやありません』

『どうしてかくすの？そんなこさかくすのよくないさ思ふわ――かくしてもすぐわかるの。

あんたはたいへん氣ざつた仕立の上等な服をきてゐるけれど

……だつて、そんな服をきてゐるのは、百萬長者の息子でなければ、ハイカラな會社員にきまつてゝよ。

百萬長者の息子は、そんなにざらにゐるわけはないし、だいいち靑バスなんかにのりはしないからあんたが會社員てその服はきつさ月賦にちがひないさこさがちやんさあたし

う、ぼくは……會社員です』

『あゝ、男はいつもそんな風にすなほなのがいゝわ、きさつてはだめよ……どこにつさめてゐるの？』

『えゝさ、その……田……』

『どうしたの？』

『田中商事會社……そこの社長の……秘書だつたんです』

『そんなさころらしいわね。そこの會社でも社長の秘書なんてのは、どこの會社でもハイカラできざだわね』

『ぼくが、そんなにきざにみえますか？』

『すこしわね……でもあんたは、そんなに不良でもないらしいわね』

『えゝ、さうですとも！それにぼくは、社長の秘書なんか今日かぎり、やめちやつたんです』

『まあ、どうして？』

『つまり……』

『ああ、さう』

少女は急にしみ〴〵さした顔になつて、ひさりうなづいた。

今曉三回に亘り 强震國都を襲ふ
滿洲に曾てない强度
震源地は第二松花江流域

今まで地震のない國と思つてゐた滿洲國に突如本年に入つてから三回も地震があり中でも十一日午前一時頃の地震は人體感動一分間、或る家では棚の物が轉げ落ち家人が戸外に飛び出すなど大騷ぎを演じこの異變は尠からず市民を戰慄させた――

即ち新京滿洲國觀象台の觀測によれば十一日午前一時五十六分十秒に地震あり總震動時間八分うち人體に感じた時間一分間最大震幅東西動、南北動何れも四百三十二ミクロン、上下動最大百四十ミクロン、震動度微震、性質急ついで午前三時三十六分九秒總震動時間十秒、震幅十ミクロンこれは身體に感じなかつた、更に午前六時卅三分卅三秒總震動時間四分間、最大震幅九十ミクロン、身體感三十秒、震度性質稍急と三回に亘つて地震あり震原地は吉林の北方第二松花江流域新京を距ること約百キロの地點で先般の地震に比し二倍の强度であつた

耐震建築の要
中央觀象台の話

突如新京地方を襲つた地震につき中央觀象台では次の如く語つた

昔から滿洲には地震が無いと言はれてゐたが、それは人體に感じないそう云はれてゐたもので蒙古地方に震央地帶があつて最近頻々と地震を感じるやうになつたのは國都の建築が次第に高層建築になつたゝめ內地などでは感じない位の地震も感じるやうになつたもので現在國都の建築を見ると戰慄を感じざるを得ない、將來國都の建築は大いに耐震を考慮して設計する必要があらう

新京觀測所の話

今曉三回に亘つて國都を襲つた地震につき新京觀測所では左の如く語る

私の方には完全な地震計の設備がないのではつきりした震源地は分らないが東北東から西南西に動いてゐるから新京の西南西の方向遼河の流域で距離は百キロ內外といふことは推定出來る 時間は最初のが午前一時五十五分四十二秒、その次が午前六時七秒となつてゐるが最初の方は相當人體にも感じた位で今までにない大きなものであつた

◇……地震計に現れた今曉の地震

日滿一体も これは困る
長春草分け組語る

十一日午前一時五十七分突然國都を襲ひ市民の甘夢を醒させた稀にみる强震は幸ひ大した被害を及ばさなかつたが一齊に增改築酣な附屬地商店街方面の人々の驚きは一層甚しく中には飛び起きて見廻はりに出た人もある位であつた、何しろ滿洲の建築と言へば耐震の觀念は一つも考慮に入れず、たゞ煉瓦の堆積が多い現狀であるが、かゝる徵候が甚しくなれば今後の建築界に於ても此の點にも相當研究されねばならないであらう、新京草分組の一人新京銀座廣春洋行主吉田廣盛氏は左の如く語る

在新京三十一年になるが、こんどの樣な强震に遭つた記憶は全然ない、幸ひ被害は此の町內でも一つもないらしいが、今後もよく氣をつけなければならないと思ふ、滿洲も氣候、風俗から段々日本的になつて行くのは誠に喜ばしいが、地震まで日滿一體不可分關係になると言ふのは一寸どうかと思ひますね、ハハ……

鉛の暴騰から 活字泥棒

鉛の大暴騰の生んだ時代相を反映した泥捧が捕へられた、七日午後四時三十分頃特別市西七馬路廿六番地宮城利夫氏の活字九箱(時價五百圓)が何者かのため竊取された事件があつたので新京署で犯人逮捕方を各方面に手配中十日午後九時頃東五條橋通行中の怪げな支那人が多數の活字を所持してゐるのを發見取調べてみると河北省生れ王榮(二九)より購入したことを申述べたので直ちに王榮を逮捕本署に引致取調べてみると犯行一切を自白した、尚餘罪あるみ込みで目下嚴重取調べ中

名刀を携え 栗原元代議士來京

始めて滿洲へ國寶級の日本刀を始め多數携へて來滿した元代議士栗原彥三郎氏は稻垣福三郎氏、中尾五郎氏等を同伴十日午後十時着ひかりで奉天から來京、富士屋旅館に投宿した同氏の携へた刀は古備前の包平を始め正宗、安綱など國寶級四十口、新刀七十口でこれ等刀劍は十二、三日の兩日に亘つて日滿軍人會館で展覽會を開催し、愛刀家一般に公開する、なほ栗原氏は十一日午前中軍司令部、宮廷府を訪れて皇帝陛下に新革正軍刀獻上の手續きをとつた

刀劍展あすから

大日本刀匠協會主催文部省後援の刀劍展覽會は十二日から二日間軍人會館にて開催される

日本工業所員殺 懲役十五年

昭和十年六月六日齊々哈爾日本工業出張所鹽谷慶一郎氏を解雇をうらんで殺害した元同所員山崎安治(二八)に絡る强盜殺人事件公判は十日午後二時より關東地方法院で開廷小田裁判長より懲役十五年(求刑無期)の言渡しがあつた

サッポロビール 奉天でも發賣禁止
キリンは無害良品の刻印

新京署衛生係の手で滿洲サッポロビールが全部發賣禁止に合ひ滿洲のビール戰線は大混亂に陷り十一日又もや釀造元の奉天でもサッポロビールが發賣禁止となり今や全滿をあげてサッポロ大恐慌時代を現出してゐるが同じ滿洲ビールでもキリンビールは不良品少なくこの混亂に乘じてといふ樣な賣行をみせてゐる、サッポロの大量發禁の報に接した奉天キリンビール第二工場長澤田氏、同大連出張所古市氏は警戒して直ちに來京新京署衛生係關東局衛生課に赴きキリンビールの製造工程を說明試驗の結果全く良品なることが確められた

懸賞ポスター 當選作品決定

滿洲飛行協會においては豫て同會々員募集ポスターを全滿に對し懸賞募集中のところ七日豫定通り締切、十日午後三時より滿鐵白菊町會館において協會理事皆川豐治氏、主事阿久津大佐、淺枝、竹田兩畫伯その他協會關係者立會の下に當選作品審查會を開催したが、航空熱高調の反映として短時日にも拘らず多數の優秀應募作品をみ、查定は極めて愼重に行はれた、その結果

一等(一名)岡田四目(新京)
二等(一名)大野都美男(奉天)
三等(二名)安福基一(鞍山) 廣松正滿(大連)
選外佳作(四名)賞金各五圓 勢滿雄(新京) 松村松次郎(奉天) 鶴田俊夫(奉天) 今野英子(錦州)

尚一般入選作品に對しては記念品を贈呈する筈である

防空協會飛行協會合同理事會

防空協會並びに飛行協會兩新京支部では十一日午後一時から軍人會館にて合同理事會を開催、防空演習その他に關する方針連絡打合せを行つた

眞言宗の高僧 今朝着京

古義眞言宗敎務部長、高野山大師敎會本部長前田宥禪師は滿洲布敎開拓と關東軍及び滿洲國各官衙に挨拶のため十一日午前十一時二十五分着列車で曙町金剛寺住職始め多數信徒に迎へられて來京、金剛寺に落着いたが劈頭で語る

五月二十四日大連に上陸し旅大、鞍山、撫順、奉天、鐵嶺、公主嶺等沿線各地の布敎狀態を視察して來た、治法撤廢と共に宗敎行政は滿洲國に移管されるので將來の布敎方針に對する視察と各地方面への挨拶が主たる目的だ、明十二日には文敎部に挨拶をなし、十三日には南嶺の高野山別院地鎭祭に臨むがこの間太子堂で講演もする豫定だ、十四日に新京を出發、吉林、ハルビン方面を視察する(寫眞は高野山で)

世界一廉い 航空郵便料金
來月一日から實施

滿洲國の速達郵便制度はいよいよ七月一日から實施され、從來の航空郵便に改正されるが、滿洲國政府では民衆へのサーヴィス改善を圖るため從來の國內航空郵便料金に大改正を加へ、凡そ世界に類例のない最低料金に引下げ、また滿日および滿鮮間の速達郵便料金も遞信省と協議の結果、何れも大幅値下げを斷行することになつた、決定せる速達郵便料金は左の通り

△國內料金=書狀十錢(現行料金十九錢)葉書八錢(現行料金九錢)
△滿日間料金=書狀三十錢(現行料金三十九錢)葉書十八錢(現行料金二十錢)
△滿鮮料金=書狀十五錢(現行料金二十四錢)葉書十錢(現行料金十二錢)

耕作機械增產の爲 二大製作會社設立
―目下商工省で研究中―

【東京國通】最近生產力擴充の急務に當面して耕作機械の需要はますます激增するに對し、それが生產力はこれと並行しないので耕作機械增產の必要が各方面に叫ばれてゐるが、この程商工省では陸海軍當局とも協議の上耕作機械製作工業振興の大綱を決定するに至つた

すなはち現在耕作機械を製作してゐる主要會社は池貝、新潟、唐津、大隈、東京瓦斯電工の五大メーカーであるが、商工省案によればこの五大メーカー以外の中小耕作機械會社を統合して一丸となし政府及び五大メーカーも出資して一大耕作機會社を設立する計畫である、しかしてその製作する機械については五大メーカーと分野の協定をなし外國から技師を招いて指導せしめる等の方法も考慮してゐる

新會社設立に關しては人造石油事業法及び帝國燃料會社法の如く關係事業法及び會社法を制定し免稅、助成金その他の方法により助成を圖る方針であるが特別議會までにはすでに時日もないので通常議會に提出する豫定で研究をすゝめてゐる

久末前理事に 敷島校父兄會から感謝狀

前新京輸入組合理事久末吉次氏は今回ハルビンに榮轉のため新京敷島高等女學校父兄會副會長も辭任したが、同校父兄會では同氏が昭和十一年十月父兄會創立當初から副會長として會務に盡瘁したのに對し左の如き感謝狀を贈呈した

感謝狀

昭和十一年十月新京敷島高等女學校父兄會創立當初ヨリ現在ニ至ル迄副會長トシテ會務ニ盡瘁セラレ敷島高等女學校發展ノ爲ニ寄與セラレタル所多大ナリ今回副會長ヲ辭任セラルニ當リ茲ニ厚ク感謝ノ意ヲ表ス

昭和十二年六月十日
新京敷島高等女學校父兄會長 花井修治
新京敷島高等女學校長 大浦留市
久末吉次殿

錦州省三電報局 電話交換開始

錦州省黑山縣黑山電々會社では七月一日から左記電報局に電話交換業務を開始し、電報電話局に改定する

黑山電報局
大虎山電報局 同 大虎山
新立屯電報局 同 新立屯

新京特別市の 優良兒審査
二十三日に表彰式

特別市公署始めての試みたる特別市民の兒童愛護週間は去る七日に始まり管內各醫院では無料で乳幼兒の健康診斷及び病弱兒に對しては實費施療に應じてゐるが本週間の中心行事優良兒童審查會は十一日午後一時から市立醫院で行はれ、自慢の愛兒を抱いた母親約百名が詰めかけた、審查會長植田市長事務取扱、審查委員長山口醫院長外各委員は轉手古舞でこれが嚴重審查に當つたが近く優良兒決定の上來る二十三日市公署院內にて優良兒の表彰式を行ひ晴れの赤ん坊に賞品、賞狀を授與する

小川平吉氏 假出所

【東京國通】昨秋十月三十日六十八歲の痛々しい老軀をひつさげ五私鐵疑獄事件淸算のため下獄した元鐵相小川平吉氏が十日午後突然假出所を許され、夕刻七時五十分豐多摩刑務所から麴町區內幸町一番地の自邸に歸つて來た、思へば司法、鐵道と二度も身を內閣に列しながら五私鐵事件に連坐し、昭和四年九月廿六日市ケ谷刑務所に收容されて以來滿七年八ケ月餘、一審無罪二審有罪となり、上告して無罪を爭ひながら昨年九月十九日日高裁判長から死にも値する懲役二年の實刑判決を言渡されたのちは「汝の行く所にまかせん」といさぎよく身邊を整理し、同年十月卅日服役したのであつたが、行刑當局でも氏の身分、年齡、服役の態度等から假出所の最少限度たる刑期の三分の一經過をまつて下獄以來七ケ月と十一日目で出所を差許したのであつた

青年學校後援會 十一年度收支

新京青年學校後援會昭和十一年度收支決算は收入五十五圓四十五錢繰越金、四千九百九十圓特別會員普通會員會費、五百圓寄附金、八圓四十一錢貯金利子、十一圓四十錢雜收入、支出は二千四百五十七圓四十五錢被服補助費、八十四圓七十八錢徽章帽章代、百一圓七錢敎科書補助費、二百四十七圓五十錢聯合演習食費、百六十九圓四十六錢露營及野外演習費、五十圓行軍補助費百四十四圓八十錢生徒自治會補助費、三十四圓十四錢入營兵送別會並記念品、七十七圓七十錢射擊用彈藥買補助、二十五圓九十八錢射擊會並に選手射擊時材料運搬費、三十三圓四十五錢武道練習補助費、五百二十圓五十錢敎練查閱補助費、六十圓生徒治强學校兒童費、二百四十三圓五十錢出席奬勵及び名簿印刷費、三十四圓一錢通信費、二百五十一圓四十五錢卒業及修了生奬勵費、十一圓九十錢消耗費、二百四十八圓一錢雜費、五百六十四十五錢合計五千三百四十五圓九十錢で差引二百十九圓三十五錢十二年度へ繰越

法政大學校友會

法政大學在京校友會は十二日午後五時から記念公會堂にて開催される

星崎博士來社

中央通大阪屋號の隣りに開設された簡易保險健康相談所は十五日から開所十六日から事務を開始することゝなり同所星崎相陽醫學博士は十一日挨拶に來社した

熊本縣人會

熊本縣人會は十四日午後七時から記念公會堂にて役員會を開催する

國婦康德分會 總會と野遊會

國防婦人會康德分會では十三日午前十時より牡丹公園に於て會員二百名出席のもとに定期總會を擧行のゝち野遊會を催し各會員相互の親睦を計ることゝなつた

アラメダ勝つ 對大連實業 5―4

アラメダ對大連實業野球第三回戰は十日午後四時五十二分よりに實業球場でアラメダ先攻のもとに開始、結局五對四でアラメダ勝つ、閉戰六時五十五分

スコア
アラメダ 020012000 4―5
實業 000003001

あす(六月十三日)

▲青年學校後援會總會、午後二時、滿鐵事務局會議室
▲市公署日滿乳兒愛護週間第六日
▲市立醫院乳幼兒審查、午後二時
▲山口縣人會、午後二時、西公園誠忠碑前
▲滿洲ライカ聯盟支部發會式午後七時、公會堂
▲刀劍展第一日、軍人會館
▲中山巍畫伯個展第二日、公會堂
▲第二次競馬第七日

◎…今晩の主なる演藝放送…◎

▲七・三〇管絃樂(東京)日本放送交響樂團▲八・一〇歌澤(東京)歌澤寅佐久藤外▲八・二〇浪花節「次郎長傳の內」(東京)廣澤虎造▲一〇・〇〇新人ピアニストコンクール(哈爾濱)

″女醫絹代先生″

けふから　長春座

長春座十一日よりの番組は左の如く松竹一番線にワーナー作品を配した三本立編成である

▽松竹大船「女醫絹代先生」野村浩將が「丸髷混戰記」に次いで監督する作品で、昔ながらに犬猿の間柄にある漢法醫山岡家の一人娘と外科醫淺野家の息子が、お互ひには愛し合ひながらも强情と意地の張り合ひをするところから色々な可笑しいトラブルが起つて來るといふ明朗篇、脚色は野村浩將の原作に基いて池田忠雄が擔つた、田中絹代、佐分利信、吉川滿子、東山光子の他に坂本武、小林十九二、大山健二、阿部正三郎等達者なところが並ぶ、キヤメラは高橋通夫の擔當である

▽松竹京都「女のまこと」新進岩田英二の第一回監督作品で、北見禮子の主演映畫である、他に柴田篤子、天野双一、最上米子共演、暗い過去を持つが故に苦しい血みどろな生活にしひたげられねばならなかつた女の物語りを描く

▽ワーナー「化石の森」紐育で好評をとつたシヤーウツド原作戯曲に基きアーチメーヨが監督に當る作品、若きインテリとギャング、そして田舍に住む可憐な少女との描き出す物語りに近代世相への深刻な批判の眼が投げかけられる、レスリー・ハワードとベツド・デーヴイス主演の異色作

Gメン大會

けふからの　帝都キネマ

帝都キネマ十一日よりの番組は左の如く「第二回Gメン映畫大會」と銘打つてメトロ、コロムビア、ユナイト作品を配した左の三本立である

▽メトロ「大陸非常線」ロバート・モンゴメリイとマツヂ・エヴアンスの主演する映畫で、リチヤード・ボレスラウスキーの監督作品である、ギヤングの親分とこれにつけ狙はれるコーラスガール、そして脱獄囚の三人が同じ乘合自動車に乘り合はせたことからスリルに富んだ物語りが展げられてゆく

▽コロムビア「大都會の戰慄」これはかの有名なるジヨーダイヤモンドの惡の生活に取材したスリル百パーセントの物語り、ギヤングとGメンの闘爭が物々しい迫力の中に展開する、アール・C・ケントの監督作品で、ジーン・アーサー、ジヨージ・アーフイーの主演

▽ユナイト「暗黑街全滅」リチヤード・アーレンのGメンとブルース・キヤボツトのギヤングが死闘をする凄慘な場面がヤマ場で、この一篇におけるブルース・キヤボツトのギヤングの物凄さは他に類例を見ないものであらう、こゝではギヤングを惡の華としてもてはやすことをせず、之を一掃する官憲の涙ぐましい活躍に目的がおかれてある、サム・ウツドの監督作品、ヴアージニア・ブルースが助演

歡樂の女王

けふからの　豐樂劇場

豐樂劇場十一日よりの番組は左の如くPLC、パラマウント、メトロ一番線を配した三本立編成である

▽PCL「江戸ッ子健ちやん」エノケンの伜榎本英一君の主演する映畫で、東朝連載の横山隆一作漫畫に基いて岡田敬が演出に當つてゐる、助演者は親父のエノケンを始め柳田貞一、英百合子、堤眞佐子、清川虹子など、「大人にも子供にも」といふのが狙ひで？あるが、どの程に喜ばれるか

▽メトロ「歡樂の女王」美男ロバート・テーラーが賣出し始めた頃の作品、といつても彼が有名になつたのもさう遠い話ではないので勿論これは昨年度の封切作品である、相手女優はヴアージニア・ブルース、ジヨージ・サイツの監督作品である、紐育スポーツ興行界の巨頭の遺産をついだ美しい女性を繞つて色んなかり屋、利權屋が企策を弄するが、現はれ出でた美男テーラーによつてこれらの惡計は悉く一掃され、お定りの如く二人は目出度くなるといふ、ヘレン・ツエルブトリーズなとがつき合つてゐる

▽パラマウント「酒は桃色」ビング・クロスビイとアイダ・ルピイ、エセル・マーマン等が踊り、唄ひ拔く寫眞、といふても監督がルーベン・マムーリアンときてゐるからはて如何やうな代ものが出來てゐるか

ジーン・ハーロー

プラチナブロンドで通つたハリウツド第一の妖艶女優ジーン・ハーローは數日來病氣入院中であつたが、七日朝急變してウイリアム・ポウエル、ワーナー・バクスターらの親友に見守られて死去した、病氣は尿毒症、享年廿六

さぼてん

今度新らしく開店した處女林の姉妹店「新興」の女給さんの中に慶子クンといふのがゐる、色が黑くてはにかみやだが非常に純だ、顔立ちだつて嫌みがない、田舍者らしいがそれがかへつて野性美といふ逆な効果をあげてゐる、白粉とベニで顏の原型の崩れる程化粧した不健康な女のそばにばかりゐないで國都の人々よたまにはこういふ女性にも接してみることだ

雜音

豐劇、帝キネ、長春座三館寫眞替り▼豐劇は「海は桃色」を新キネと掛け持ちメトロ、PCLを加へた一番線三本立、メトロの「歡樂の女王」など二番線なろぬライオンが鳴いてブロの單色をふせぐ▼ロバート・テーラーの人氣はこの土地でもあなどり難く、この館のファンには向くものであらう▼帝キネは「Gメン大會」昔は「ギヤング映畫大會」ともいふべきもの、殺バツなところが迎へられやう▼長春座は「女醫絹代先生」一本で充分に太刀打ちが出來る松竹映畫といふのはかういふ作品があるので手離されぬテ

土曜 舊六月五日　庚午　友引　十日　建　四二　胃宿　日

●一白の人　輕擧妄動を愼しみ熱心努力すれば家門榮ゆ　乙と丙と辛が吉

●二黒の人　萬の事手堅く進めば過ちなし遠方の取引凶　丙と壬と癸が吉

●三碧の人　希望計畫ありとも後日に讓り常業を守べし　乙と丁と庚が吉

●四綠の人　目上との衝突を避け萬事自力にて進むが吉　乙と庚と壬が吉

●五黄の人　無理の行動は失敗多し愼重に進めば功有り　甲と丙と癸が吉

●六白の人　色々と氣を揉む事の多き日何事にも焦るな　甲と辛と子が吉

●七赤の人　一苦勞を脱け出しても未だ安心ならざる日　丙と辛と壬が吉

●八白の人　離合集散常なし平和圓滿に衆人と交るが吉　丙と丁と壬が吉

●九紫の人　尊信多大にして家道榮達の大吉日たるべし　壬と子と癸が吉

熊の唄

▽▽熊の唄△△　新興大泉、田中重雄の「女よなぜ泣くか」に次ぐ作品で伏見信子、菅井一郎、江川なほみ、古川登美、清水將夫、大井正夫等が主演、三年間の辛苦に酬ひられて得た莫大な富を愚かにも欺かれて取られた純情なアイヌの一青年と、これ又北海道の寒風の中に暗いどん底の生活を流れて來た女との交情をとほして美しい戀の凱歌を謳はうとする野心作、八木隆一郎の原作に基いて松崎博臣がシナリオを書いた、キヤメラは二宮袈裟で北海道地方にロケが行はれた、銀座キネマ十二日封切

農事開發遂行に施設改革を企圖

實業部で具体案作成

農業開發計畫の遂行に當り農事指導人材の養成充實は本計畫推進の最急務の一つで、政府は本年度より縣農業技士の増加と縣畜産技士ならびに原種圃技術員の配置を行ひ、さらに縣農會を改組して農事協同組合を結成し、理事、技術員檢査員を配屬して農事指導の人的要素の整備充實をはからんとしてゐるが、實業部ではかゝる農事開發計畫遂行に要する農事關係官吏および近く設立される農事組合職員の養成及び本計畫實施の對象となるべき一般農村中堅人物の訓練を行はんため、在來の農事施設を根本的に改革せんとする意圖を有し、目下これが具體案を作成中である、傳へられるところに依れば右對策の一つとして次の如き案が有力な實現性をもつものとして論議の中心となつてゐる模樣である

一、現實業部農林技術員養成所ならびに奉天獸醫養成所を綜合改組擴大して中央農事訓練所と稱し、實業部農務司直屬の下に農事訓練の中央施設となし、農事關係官吏および地方農事團體職員を收容して農事指導者としての訓練を施す

二、各省に各農事訓練所を設置し、下級組合職員或ひは農村に於る指導的人材を養成す

三、各縣公署主管の下に縣訓練農場を設置し、農村における中堅的營農青年の農事訓練を施す

なほ重要品輸出入額左の如し

輸出

品目	金額
綿織物	一六、〇三四
生絲	一〇、〇九六
人絹織物	四、九六九
鐵	二、七八一
機械類	三、三二三
罐瓶詰食料品	一、六九八
絹織物	一、七五五
メリヤス製品	一、六八三
毛織物	一、一〇五
植物油	一、五九五
陶磁器	一、四一一
鐵製品	一、六六三
綿織糸	一、五五六
玩具	二、一七三
人絹糸	二、二七八
紙類	二、四九六
木材	二、〇九八
精糖	六五二
紡糸	六七八
小麦粉	三六七
その他	三〇、〇二二

輸入

品目	金額
棉花	二八、七二七
羊毛	一六、二七六
鐵	一九、八三八
原油及重油	四、八九四
機械類	五、七七六
豆類	三、〇八八
生ゴム	五、一三三
パルプ	二、一三三
木材	二、〇三七
石炭	一、〇八四
鋼	九、一一〇
硫安	九、一六
採油用原料	九、四九
自動車同部分品	一、七六四
油類	二、二一九
小麦	一、一〇〇
揮發油	四、四〇二
銅	四、〇五
麻類	九、六七
砂糖	一、〇三五
その他	二四、一五九

天龍嶺鐵道　木材運行開始

【牡丹江國通】林產資源開發の爲敷設されてゐた圖佳線三岔口における實業部林務司專用線天龍嶺鐵道は、九日をもつて竣工、同日より木材運行を開始した

東邊道の鐵、石炭　埋藏量は巨大

滿鐵調査隊の報告注目を惹く

東邊道資源調査隊のうち鐵礦および大栗子溝の石炭調査に從事した調査班一行は九日歸還調査報告を行つた、右報告によれば第一回の調査の際埋藏量一千萬キロトンと推定された鐵礦の石炭は今回第二回調査の結果六千萬キロトンで炭質は粘結性の製鐵用炭であることが明らかにされた、また大栗子溝においても鐵礦脈の露頭を發見推定埋藏量六千萬キロトンといはれてゐる、この結果東邊道における鐵礦資源開發は年產三十萬乃至五十萬キロトンの現地製鐵事業が可能であることが立證され注目を惹くに至つた

麩の規格統一　內地側は期待

麩の輸出檢査問題に關してはさきに全滿業者合同して協議をなし、哈爾濱においては製粉、輸出兩方面より種々對策を講じつゝあるが、大連側では內地方面との間に工作を進めた結果內地側においては近來輸入爲替管理が強化せられこれがため上海麩の輸入にあたつても爲替の取組許可に三月餘を要し、甚だしく不便を感じてゐる際とて日滿經濟一體の見地よりしても滿洲麩の輸入は最も望ましいことであるとしてゐる、しかして現在の不統一な麩の規格では到底圓滑な取引は不可能で、かくては將來滿洲產業五ヶ年計畫による小麥百萬キロトン產出の線にそつての麩の消化にも支障を來すものであるから速かに產地側で適切な對策を講じ規格統一および輸出檢査實施の運びとなる樣內地側で希望してゐること判明、大連側では哈爾濱當業者の態度決定を待つてゐる

滿鐵今期配當資金

三千八百萬圓

滿鐵は今期民間配當一千七百三十萬圓（五分）は、今月廿五日より月末までの間に支拂はれ、政府配當約一千百萬圓（四分四厘三毛）は七月末上納されることゝなつてをり、計二千八百餘萬圓の配當金を必要としてゐるほか上半期社員賞與金約一千萬圓合計三千八百萬圓の現金を必要としてゐるが、滿鐵は現在ほゞ同額の社員積立金を持つてゐるので、右の支拂ひにはこれを流用し、配當賞與金のための借入金はしないことに決定したしかして新線建設その他の事業はいよいよ活潑に行はれるので、これが事業資金も急激に膨脹することゝなり、事業資金としての借入金は預金部四千五百萬圓、中銀一千萬圓が豫定されてゐるので、この借入交渉は近く具體的に開始される筈である

六月上旬の對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表—六月上旬對外貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出	八九、〇八八
輸入	一三五、二九五
合計	二二四、三八三
入超	四六、二〇七
一月以降累計入超	五八四、九〇一

洛東江支流　切落し工事着手

【京城支局】半島唯一の最大河川洛東江流域より水魔の跳梁を一掃するため多年の懸案となつてゐた支流南江切落し工事は愈よ本十二年度より五ヶ年繼續事業として總工費七百五十萬圓を投じて施行されることに決定し總督府內務局に於いては本春以來釜山土木出張所を督勵して食糧及び調査其他準備に着手し順調に進

特產物檢査に關し　大連業者協議

特別委員擧げ對策を講ず

【大連國通】滿洲國政府特產物輸出檢査は今秋の新穀期より實施されることゝなり全滿特產物市場に及ぼす影響は甚大なるに鑑み、大連の關係者卅餘名が十日午後三時から取引所會議室に聯合協議會を開催、左の件につき意見交換をしたが、結果を得るまでに至らず改めて取引所、取引人組合、大連油房聯合會、滿洲重要物產組合の關係三團體に於ては各代表委員等の外取引所及び豆新側等からも特別委員を擧げ對策を講じ、政府、關東局、滿鐵に右制度の圓滿な運用に關する要望を提出することゝなり、五時散會した

一、國營檢査と混合保管の兩制度の完全なる連繫は最も兩制度の效果を發揮せしめるに肝要であるから愼重に考慮すること

一、取引所市場物件は國營檢査品によるべきか混合品によるべきか（十月限は既に取引が行はれてゐるからこれが處置方法の適否は取引に至大の影響ある故、現在において充分對策を考究せねばならぬ）といふ幾多の關連ある纖妙重要なる事項

土建ニュース

▲白城子特別物品保管倉庫新築工事　落札 六千五百六十圓 京城土木
六、六〇〇、〇〇 同興公司
七、一三五、〇〇 吉川組
七、三五五、〇〇 東亞土木
第一回
六、六七三、〇〇 京城土木
六、八〇〇、〇〇 同興公司
七、三五五、〇〇 吉川組
八、一〇〇、〇〇 東亞土木
▲濱洲線伊利克得—烏好耳間

▲鄭家屯特殊物品保管倉庫新築工事　落札 六千三百八十圓 京城土木
六、四〇〇、〇〇 同興公司
六、八八五、〇〇 吉川組
七、四五五、〇〇 長谷川組

▲布慶納外站信號所整備並に積卸施設に伴ふ土工工事　示談 一萬一千二百八十圓四十錢 森本組

▲龍江縣齊々哈爾景星線梅里斯—富拉爾基間道路改良工事　●龍江省公署　落札 三萬六千七百圓 第二公司
三七、四〇〇、〇〇 京城土木
三七、五〇〇、〇〇 東亞土木
辭退 志岐土木
右は豫算超過により第三回にて結定ス

▲國道索倫溫泉索倫橋架設工事　●土木局　示談 六萬八千六百圓 東亞土木

▲穆稜密山線の內下城子橋架變工事　●土木局　決定工事　示談 二萬七千五百圓 西本組

▲新京驛客車庫危險品倉庫新築工事　●鐵道事務所　決定工事　示談 一千八百圓 伊賀原組

▲虎林線林石場木間三K五五M附近碎石採集場の軌道新設工事　●牡丹江鐵路局　決定事工　單獨 二千八百九圓二十四錢 吉川組

▲大同學院廳舍增築工事　●營繕需品局　決定工事　示談 五千九百四十五圓 福井組
入札第二回
五、九五五、〇〇 右同
六、一三〇、〇〇 安室組
六、一四五、〇〇 神谷工務所
六、二四〇、〇〇 鐵道工業
六、四〇〇、〇〇 蒲生組
第一回
六、六六〇、〇〇 福井組

▲共同校舍增築ノ內第一校舍新築其他工事　示談 二十八萬圓 長谷川組
（入札）安室組・神谷工務所・鐵道工業・蒲生組

▲哈爾濱經緯警察署の內煖房衛生給排水消火栓裝置工事　示談 一萬三百五十圓 今井組
入札第二回・第一回：右同、福昌公司、吉川組、錢高組、鹿島組、長谷川組、飛島組、辰村組
棄權
（入札）右同、辻商會、成川工務所、松澤商會、須田商會、田中勝商會、今井商會

▲新京入舟町碎石車道修繕工事　●事務局
落札 四千二百八十圓 井上組
成川工務所・松澤商會・須田商會
▲范家屯第三號丁社宅增築工事　昭和工務所　鳥山組
▲范家屯第四號丁社宅千戶改築工事　豫特 二千四百四十三圓 上木組
▲新京露月町第一共同浴場增改築工事　豫特 一千三百九圓 上木組
▲新京常盤町八、九號乙社宅　開札 六月十一日午後二時
▲八五戶內部改造工事
▲敷島寮增改築に伴ふ煖房其他裝置工事　右に伴ふ開札
▲日出町七、三一社宅外15戶　●大連工事々務所　決定工事 六月十二日
壁ペンキ塗替工事　豫特 六百二十六圓 藤田組
▲伏見町社宅通路修繕工事　豫特 九百三十六圓六十四錢 浅吉
▲夏家河子水明館改築給排水工事　豫特 八百七十六圓七十八錢 木村
▲夏家河子丁種社宅千戶新築工事　落札 九千二百三十八圓 高石商會
▲日之出町八一社宅外23戶壁ペンキ塗替工事　戶田組　阿川組　松浦組　柿崎組
▲夏家河子海水浴場內各別莊其他復舊工事　豫特 八百八十六圓 細野政藏
特命 九百三十四圓 坂本興一
▲旅順ヤマトホテル黃金台本館棟19棟一部塗替工事　●大連保線區　落札 二千二百三十一圓

▲中央試驗所フイルタープレース其他修繕工事　特命 三百四十三圓六十錢 日笠製作所
▲中央試驗所大豆連續抽出機其他修繕工事　特命 三百五十二圓 中村鐵工所
▲鳳凰城驛收札柵修繕工事　●滿鐵保線區　落札 百五十八圓 西本組
▲張家堡簡易驛休養室擴張並に五龍背驛防護壁に鐵扉取付工事　落札 百十七圓 村木組
▲草河口丙種社宅式戶新築工事外二件　●滿鐵地方事務所　示談 一萬四百三十五圓 長谷川組
▲鳳凰城小學校增築工事　●滿鐵地方部　落札 一萬三千六百五十圓 葛井組
▲ホースイトポンプ室新築工事　●滿州石油會社　特命 二千四百四十五圓 福昌公司
▲パイプスチール分溜室增築工事　特命 二千九百二十八圓 福昌公司
▲通化蝌安間道路修築工事　●安東省公署　示談 五萬圓 東亞土木

商況欄

（六月十一日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二〇片〇〇
同先限	二〇片〇〇
紐育銀塊	四四仙〇〇
同金塊	七磅〇志七片〇〇
同金塊	三五弗〇〇
孟買銀塊	五一留比
英米爲替	四弗九三仙
日米爲替	二八弗七八仙
米支爲替	二九弗八七仙
スチール株	九九弗八分
アナゴンダ株	五三弗四分
日英爲替	一志二片〇〇
英支爲替	一志二片〇〇
日印爲替	一七七留比

各地株式市況

▲東京株式（短期）　▲大阪株式（短期）　▲大連株式（短期）　▲奉天株式（短期）

各地商品市況

▲大阪棉糸

▲阪神日米爲替　▲阪神日英爲替　▲滿洲中銀爲替　▲上海爲替　爲替相場　金銀市況　▲カルカッタ麻袋　▲市俄古小麥　▲印棉　▲紐育棉花

各地特產市況

▲大阪棉花　▲大阪人絹　▲新京（一石値段）　▲大連

調査課長

[illegible]第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ二 新京日日新聞社 電話（編輯局專用）(3)三二〇五（營業局專用）(3)三二〇五
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

中央地方通じ滿洲國政府大異動

行政機構の改革に伴ふ主腦部人事決定
正式任命は七月一日

確聞する所に依れば滿洲國政府は今次の中央行政機構改革に伴ふ主要人事を左の通り決定し本人に對して夫々內命を發した模樣である、正式任命は七月一日に行はれる豫定、尙阮振鐸、趙鵬第兩氏は各々重要の地位につく筈である

新中央主腦部の陣容

（新官職）（姓名）（現官職）

國務總理大臣 張景惠 國務總理大臣
秘書官 王子衡 國務院總務廳理事官（人事處調査科長）
總務長官 星野直樹 總務廳長
次長 神吉正一 總務廳次長
同次長 谷次亨 安東省教育廳長
監察官 植田貢太郎 新京特別市總務處長
同 企畫處長 松田令輔 總務廳企畫處長
參事官 野田清武 總務廳參事官
參事官 山口重次 奉天市參與官
同 法制處長 松木俠 總務廳秘書處長兼法制處長
參事官 生松淨 總務廳理事官（主計處司計科長）
同 人事處長 源田松三 總務廳人事處長
參事官 王賢湋 安東省理事官（民政廳行政科長）
同 主計處長 古海忠之 總務廳主計處長
同 統計處長 徐家桓 吉林市長
同 弘報處長 堀內一雄
外務局長官 大橋忠一 外交部次長
參事官 矢野征記 外交部政務司長
同 政務處長 筒井潔 外交部宣化司長
同 調査處長 朴錫胤 （外交部囑託）
駐劄日本國大使館參事官 原武 熱河省總務廳長
駐劄德國通商代表 加藤日吉 駐劄德國通商代表
內務局長官 大津敏男 民政部總務司長
參事官 秦學文
同 管理處長 竹內哲夫 民政部理事官（地方司總務科長）
同 監督處長 張書翰 吉林省民政廳長
興安局總裁 扎噶爾 興安西省長
參與官 白濱晴澄 興安南省參與官
參與官 博彥滿都 蒙政部民政司長
審計局長官 寺崎英雄 監察院審計官（審計處長）
審計官（審計局第一處長） 服部辰藏 監察院審計官
審計官（審計局第二處長） 憲眞 監察院監察官
恩賞局長 壽聿彰 地籍整理局長
地籍整理局長 袁慶濂 奉天稅務監督署長
地籍整理局總務處長 加藤鐵矢 地籍整理局總務處長兼事業處長
地籍整理局事業處長 篠原吉丸 （滿鐵參事）
治安部大臣 于芷山 軍政部大臣
同 警務司長 澁谷三郎 濱江省警務廳長
民生部大臣 孫其昌 民政部大臣
民生部次長 宮澤惟重 （滿鐵參事）
參事官 張聯文 文教部禮教司長
同 教育司長 皆川豐治 文教部總務司長
編審官兼參事官 都富佃 文教部學務司長
同 社會司長 馮廣民 錦州省民政廳長
同 保健司長 張明峻 民政部衛生司長
技正 黑井忠一 民政部技正
司法部大臣 張煥相 司法部大臣
司法部次長 古田正武 司法部次長
參事官 朱廣文 審判官（最高法院審判官）
同 民事司長 青木佐治彥 司法部民事司長
同 刑事司長 飯塚敏夫 司法部刑事司長
同 行刑司長 程義明 檢察官（哈爾濱地方檢察廳長）
產業部大臣 呂榮寰 實業部大臣
產業部次長 岸信介 實業部總務司長
同 農務司長 五十子卷三 實業部農務司長
技正 永島忠道 蒙政部勸業司長
同 鑛工司長 椎名悅三郎 臨時產業調査局理事官
同 建設司長 王慶璋 奉天市長
技正（兼任） 近藤安吉 國都建設局技術處長兼總務處長
同 拓政司長 森重干夫 民政部拓政司長
林野局長 岸良一 實業部林務司長
林野局副局長 趙震 權度局長
技正 松川恭佐 實業部技正
畜產局長 濱田陽兒 馬政局長
畜產局副局長 井上俊太郎 臨時產業調査局理事官（總務部長）
經濟部大臣 韓雲階 財政部大臣
經濟部次長 西村淳一郎 財政部總務司長
同 稅務司長 青木實 財政部稅務司長
技正 西眞吉 財政部技正
同 金融司長 田中恭 財政部理財司長
同 商務司長 羅振邦 吉林省實業廳長
同 專賣總局長 姜恩之 專賣總署長
同 副局長 難波經一 專賣總署副署長
交通部大臣 李紹庚 交通部大臣
交通部次長 平井出貞三 交通部總務司長
交通部技監 直木倫太郎 土木局長
參事官 夏紹康 外交部理事官（通商司僑務科長）
同 鐵路司長 森田成之 交通部路政司長
同 道路司長 坂田昌亮 土木局第一工務處長
同 航路司長 孔世培 吉林省土木廳長
技正 原口忠次郎 土木局第二工務處長
郵政總局長（兼任） 鄭禹 國都建設局長
同 副局長 岡本忠雄 交通部理事官（郵務司業務科長）
警察總監 金榮桂 警察總監
警察副總監 關口保 蒙政部總務司長

地方官署主腦部陣容

中央行政機構の改革に伴ひ地方行政機構も整備せらるゝこととなり七月一日より省總務廳及市總務處の廢止、次長及官房の設置並通化、牡丹江兩省の新設が行はるゝ趣にして省其の他の地方機關主要人事は左の通り內定した模樣である、尙奉天市長、熱河、錦州、安東三省の警務廳長、龍江省長、黑河省民政廳長、警務廳長は未定である

（官職）（姓名）（現官職）

奉天省長 葆康 奉天省長
同 次長 竹內德亥 奉天省總務廳長
同 民政廳長 王允卿 司法部行刑司長
同 教育廳長
同 警務廳長 前田良次 奉天省警務廳長
同 實業廳長 曹承宗 同 實業廳長
同 土木廳長 中村貞輔 同 土木廳長
吉林省長 閻傳紱 濱江省長
同 次長 三谷清 吉林省總務廳長
同 民政廳長 劉負初 奉天省民政廳長
同 教育廳長
同 警務廳長 伊藤容憲 吉林省警務廳長
同 實業廳長 焦桐 哈爾濱特別市理事官（總務處人事科長）
同 土木廳長 李叔平 土木局副局長
龍江省次長 神尾弌春 龍江省總務廳長
同 民政廳長
同 教育廳長 盧元善 同 民政廳長
同 警務廳長 栗山茂二 檢察官（錦州高等檢察廳次長）
同 實業廳長 申振先 熱河省教育廳長
熱河省長 金名世 三江省長
同 次長 連修 警察副總監
同 民政廳長
同 教育廳長 高乃濟 龍江稅務監督署長
同 實業廳長 張子烱 熱河省實業廳長
濱江省長 施履本 哈爾濱特別市長
同 次長 結城清太郎 濱江省總務廳長
同 民政廳長
同 教育廳長 賈文凌 同 民政廳長
同 警務廳長 植木鎭夫 安東省警務廳長
同 實業廳長 孫柏芳 濱江省實業廳長
同 土木廳長 相馬龍雄 土木局技正（牡丹江建設處長）
錦州省長 王玆棟 安東省長
同 次長 平島敏夫
同 民政廳長
同 教育廳長 王瑞華 蓋平縣長
同 實業廳長 錢魯民 錦州省實業處長
安東省長 黃富俊 民政部地方司長
同 次長 別宮秀夫 安東省總務廳長
同 民政廳長
同 教育廳長 馬冠標 吉林省教育廳長
同 實業廳長 范垂紳 安東省實業廳長
間島省長 金井章次 間島省長
同 民政廳長 金秉泰 同 民政廳長
同 警務廳長 江口治 同 警務廳長
同 教育廳長 袁慶清 同 教育廳長
三江省長（兼任） 于琛澂 陸軍上將
同 次長 松田芳助 錦州省警務廳長
同 民政廳長 謝雨琴 伊通縣長
同 警務廳長 海村圓次郎 民政部理事官
黑河省長 許桂恒 安東省民政廳長
同 次長 河內由藏 黑河省總務廳長
通化省長 呂宜文 國務總理大臣秘書官
同 次長 田村敏雄 財政部理事官（總務司文書科長兼人事科長）
同 民政廳長 趙仲達 撫順縣長
同 警務廳長 岸谷隆一郎 長春縣參事官
牡丹江省長 大島陸太郎 民政部警務司長
同 次長 宇山兵士 新京特別市財務處長
同 民政廳長 魏象賢 錦州省教育廳長
同 警務廳長 大園長喜 黑河省警務廳長
興安東省長 額勒春 興安東省長
參與官 山口凱夫 蒙政部理事官（總務司人事科長）
興安南省長 壽明阿 興安南省長
參與官 中村撰一 興安東省參與官
興安西省長 諾拉嘎爾扎布 興安西省民政廳長
參與官 都間觀三 蒙政部理事官（民政司警務科長）
興安北省長 額爾欽巴圖 興安北省長
參與官 大迫幸男 間島省總務廳長
新京特別市長 徐紹卿 錦州省長
新京特別市次長 關屋悌藏 （滿鐵參事）
新京特別市行政處長 董暘 新京特別市行政處長
新京特別市工務處長 武藤吉治 新京特別市工務處長
新京特別市財務處長 鯉沼兵士郎 （滿鐵參事）
哈爾濱特別市長 韋煥章 奉天省教育廳長
哈爾濱特別市次長 江原綱一 哈爾濱特別市總務處長
哈爾濱特別市行政處長 馬駿聲 哈爾濱特別市行政處長
哈爾濱特別市工務處長 近藤謙三郎 土木局技正（第二工務處都邑科長）
哈爾濱特別市財務處長 高恩濤 哈爾濱特別市財務處長
奉天市次長 土肥顯 （滿鐵參事）
奉天市理事官（行政處長） 耿熙旭 奉天市行政處長
奉天市理事官（實業處長） 張諒 奉天市財務處長
奉天市技正（工務處長） 溝江五月 奉天市工務處長
奉天市理事官（財務處長） 倉橋泰彥 （滿鐵參事）
交通部技正（牡丹江建設處長） 鈴木兵一郎 土木局總務處長
瀋陽警察廳長 姜全我
大連稅關長 稲本順三郎 大連稅關長
大連稅關副稅關長 志[illegible]俊夫 大連稅關副稅關長
哈爾濱稅關長 兪紹武 哈爾濱稅關長
哈爾濱稅關副稅關長 星野金之助 哈爾濱稅關副稅關長
安東稅關長 岡田文雄 承德稅關長
營口稅關長 平野馨 奉天稅務監督署副署長
圖們稅關長 松原梅太郎 圖們稅關長
山海關稅關長 向井俊郎 國務院總務廳統計處長
奉天稅關長 平井鎭夫 （滿鐵囑託）
新京稅關長 三城晃雄 外交部理事官（通商司商政科長）
奉天稅務監督署長 劉紹衣 吉林稅務監督署長
奉天稅務監督署副署長 櫛田文男 監察院總務處長
吉林稅務監督署長 張承元 熱河稅務監督署長
吉林稅務監督署副署長 早借喜太郎 吉林稅務監督署副署長
濱江稅務監督署長 孫旭昌 濱江稅務監督署長
濱江稅務監督署副署長 稲次義一 奉天稅務監督署事務官
龍江稅務監督署長 包用宏 濱江稅務監督署理事官（徵權第一科長）
龍江稅務監督署副署長 猪野々正治 熱河稅務監督署副署長
熱河稅務監督署長 楊培 財政部理事官（稅務司經理科長）
熱河稅務監督署副署長 梅本長四郎 奉天稅務監督署理事官（總務科長）

新進の略歴

徐紹卿氏 奉天省出身の人、光緒十八年生本年四十六歳、奉天省立中學校卒業、後日本に留學第四高等學校を經て東京帝大農學部卒業、後東三省兵工廠技師となり進んで同廠火工廠長となつたが滿洲事變發生と同時に地方治安維持委員會に入る建國後奉天省公署設立されるや實工廳長となり康德元年十二月錦州省の新設により拔擢されて新省長に任命され今回新京特別市長となる、大の親日家で夫人外子女史は日本人である

大島陸太郎氏 民政部警務司長より新設牡丹江省長に榮轉の大島陸太郎氏は故子爵陸軍大將大島義昌氏の二男として明治十七年出生の本年五十四歳、大正十五年家督を相續し襲爵を仰せ付けられ夙に陸軍士官學校卒業後明治廿八年陸軍歩兵少尉に任じ、昭和九年陸軍少將に累進したその間陸軍大學を卒へ歐洲に留學し、歐洲大戰中從軍武官となり參戰し、後侍從武官兼軍事參議院幹事、歩兵第四聯隊長等を歴補し、第十六師團參謀長、近衞歩兵第二旅團長となつたが、昭和十一年七月豫備役被仰付、其後同八月滿洲國政府に迎へられ民政部警務司長に就任して今日に至る氏は滿洲事變には歩兵第四聯隊長として寬城子の戰役に、或は齊々哈爾攻撃に拔群の武勳を樹て、滿洲建國の基礎建設に貢獻するところ大なるものがある

平島新錦州省次長 氏は宮崎縣の產で明治廿四年の生れ、本年とつて四十七歳大正七年東大英法科卒業後高文をパスして東京府屬兼內務屬を振出しに明治神宮造營局書記官兼內務書記官、臺灣總督府書記官等を歴任し、大正十一年滿鐵に入社社長秘書を勤め歐米に留學し、歸つて參事を經て地方課長等を歴任の上昭和三年退職、同七年郷里宮崎縣より選ばれて代議士に當選す、從つて反面彼が實行力に缺ぐるところのある事を否定出來ない、それは彼が餘りに物事の見透しが利き過ぎる事實に基くのであらうとまれ名總務部長の名を擅にした彼であつてみれば、必ずやわれわれの期待に背かないであらう、彼が代議士を蹴つて協和會入をした當時の悲壯な決意を再び彼に熱望して其健鬪を祈らう、政黨の無氣力、無節操に愛想をつかして代議士を辭任し、昭和十年六月協和會に總務部長として就任す爾來協和會の擴大强化に努め所謂「精神的母體」たる協和會使命の遂行に勇往邁進し其活躍振りは世人の眼を見張らしたものである、本年四月その職を退き支那視察の旅に赴き待機してゐたが、今回錦州省次長に返り咲いた次第である、彼は官僚畑に育つたに似ず官僚的な獨善性の所有者ではなく、且つ政治家らしくもない、いはゞ感激性の强い純情型である、彼は明晳な頭腦の所有者である

連修氏 一寸知らない人は氏を純粹の滿洲國人と誤り考へるであらうほど氏の姓名は滿洲的である大阪府の生れで三高を經て東大法科を出たのが大正八年、滿鐵の經濟調査會に二年程勤めて內務省に入り、警視廳總監官房外事課に勤務さらに兵庫縣警務課長同特高課長、同外事課長を歴任、外務省に轉じ外務事務官兼內務事務官として大正十二年から十五年まで上海駐在、その後內務省に戻り佐賀縣、和歌山縣、愛知縣各警察部長を經、康德元年滿洲國入をして安東省警務廳長に就任、次いで昨年三月首都警察廳副總監に轉じ、お膝元「國都」の治安維持に盡瘁して來た、氏は一見蒲柳の質に見えるが劍道は精錬證の達人で、一見物柔いうちにも燃ゆる樣な熱意と神經質過ぎる程の愼重さを有し、滿洲國の最前線熱河の工作に新省長として一歩一歩力强い鍬を打ちおろして行くであらう、四十五歳の働き盛りの氏に滿洲國を双肩に擔ふメンバーの一人として多大の期待をかけたい

滿鐵から轉出
滿洲國入りの六氏

【大連國通】滿洲國行政機構改革と同時に滿鐵宮澤地方部長以下地方部幹部社員多數が滿洲國入りすることになつたが、この度の轉出は來るべき附屬地行政權移讓に備へ、滿洲國、滿鐵間の緊密な提携をはかり、事態を圓滿に處理するために行はれたものにほかならない、從つて滿鐵としては土肥上海事務所長の後任を補充する外地方部關係轉出社員の補充を行はず、地方部長事務は宮澤民生部次長に、奉天事務所長事務は土肥奉天市次長にそれぞれ委囑するほか撫順地方事務所長は太田炭鑛次長の兼任とすることに決定行政權移讓に備へることゝなつた、なほ轉出六氏の略歴は左の通りである

△宮澤惟重氏 明治廿六年秋田生れ、大正八年東大法科卒業、直ちに滿鐵に入り經理部勤務、後撫順炭鑛に轉ず、大正十五年歐米留學、昭和三年歸朝、同六年八月炭鑛庶務課長、十年九月地方部長に就任今日に至る

△關屋悌藏氏 明治廿九年信州上田市生、大正十年東大法科卒業滿鐵入社、經濟部主計課勤務、昭和二年十一月より五年六月まで歐米留學、歸任後計畫部に勤務、昭和六年八月地方部庶務課に轉じ、九月遼陽地方事務所長、七年十二月安東、九年五月奉天各事務所長に轉じ今日に至る

△土肥顯氏 明治廿九年小樽生、大正九年七月東大法科卒業、直ちに滿鐵入社運輸部勤務、十二年吉林公所長事務取扱、十五年三月開原地方事務所長、昭和六年總務部庶務課長、七年一月同人事課長、十年九月上海事務所長となつて今日に至る

△篠原吉丸氏 明治廿九年岡山生、大正十二年三月東大法學部卒業、滿鐵入社、庶務部勤務、昭和七年四月ニューヨーク事務所、九年二月地方部に轉じ、十年一月鄭家屯事務所長、十一年九月撫順地方事務所長となつて今日に至る

△倉橋泰彥氏 明治廿二年新潟市生、北海道廳事業手を振出しに七年三月青島守備軍民政部出向を命ぜられ、ついで大正十二年十一月滿鐵に入り鐵道部勤務昭和五年十二月大石橋所長、七年五月奉天地方係長、九年六月奉天副所長となつて今日に至る

△鯉沼兵士郎氏 明治廿九年栃木縣生、大正十二年三月早大商學部卒業、同年滿鐵入社、炭鑛庶務課勤務、七年四月四平街地方係長、九年四月新京副所長、十一年四月新京地方事務所長、同十一年十月新京事務局勤務となり今日に至る

宇山兵士氏 新設牡丹江省次長宇山兵士氏は山口縣の人、明治廿七年生れの四十四才、大正十四年東京帝大經濟學科を卒業し滿鐵に入り經理課、會計課、主計課等の勤務を經て昭和六年關東軍囑託に轉出、ついで吉林省政府顧問となつたが、滿洲國成立後は國務院總務廳主計處事務官に聘せられ、次で民政部事務官に轉じ、總務司調査科長を經て同十年五月新京特別市公署理事官となり總務處經理科長、財務處長等を歴任して今日に至つた

澁谷三郎氏 新設治安部警務司長に就任の澁谷三郎氏は退役陸軍歩兵大佐、本年五十歳、士官學校第廿期の卒業、昭和三年中佐、同七年八月大佐に昇進、同十年三月豫備役となつた人

第二期建設時代への人的配備の完成
新進有爲の人材登用

七月一日より實施される滿洲國新中央行政機構ならびに省行政機構にともなふ人事の異動は建國以來の大異動として注目されてゐたが、別項の如く決定した人事を一瞥すると建國以來の功勞者で元老級の勇退を求めたのと、いはゆる適材適所主義に基き新進の拔擢、民間有爲の人材登用が著しく目立つてゐる、また前記適材適所主義に加ふるに中央地方の人事交流を斷行して双方の連絡を密にし、また上意下達、下意上達に最大級の效果を納めんと企圖したもので一言にしていへば新機構とこれにともなふ人事は佛造つて充分の魂を入れたものであるといへる、就中滿系官吏の新進拔擢は新興國家の躍進を裏書するとゝもに溌剌清新の氣を中堅官吏層に注入したものとして非常に好感を持たれ一方日系でも滿鐵から宮澤、土肥、篠原氏等が滿洲國入りしたのをはじめ試驗濟みの新進がどしどし重要椅子に割當られたことは當局の大英斷として一段と異彩を放つてゐる、次に滿系日系の新進を拾ふと先づ谷氏が擧げられる氏は三月民政部保安科長から安東省教育廳長に榮轉したばかりで席の暖る暇もなく今次の榮進をかち得たもの、次いで中央では朴錫胤、袁慶濂、秦學文、張書翰、扎爾、程義明、王慶璋、羅振邦、孔世培、鄭禹諸氏、地方では焦桐、高乃濟、施履本、王瑞華、黃富俊、謝雨琴、呂宜文、趙仲達、徐紹卿、韋煥章諸氏が滿系官吏の首腦陣を構成した、日系では中央に大した動きをみなかつた代りに中央から地方への榮轉組には警務司長から新設の牡丹江省初代省長となつた大島陸太郎氏がある、同省次長に榮轉の宇山兵士氏は建國以來政府の臺所を切り盛りして今日あらしめた建國功勞者の一人、其後哈爾濱市公署に新京特別市に敏腕を揮つてゐたが、今回の異動で大島省長の女房役となつたのは蓋し適任である、次に東邊道開發の重大使命を帶びる通化省に次長として轉任の田村敏雄氏も亦多くを期待され、其他堀內一雄氏の弘報處長、宮澤惟重氏の民生部次長、澁谷三郎氏の警務司長等々中央首腦陣に一層心强さを加へた、要するに今回の異動は官界人事刷新に新機軸を築き上げたと同時に中央地方を通じて縱からも横からも各機關の統合的人材交流が行はれる端緒を開いたもので滿洲國第二期建設計畫遂行の諸運營はこの人的配備によつてはじめて期待がかけられるものである

人事往來

▲大串石郎氏（拓務省技師）十一日來京中央ホテル
▲深川榮伴氏（同）同
▲伴榮吉氏（商業）同
▲末松恒夫氏（牡丹江材木會社）同
▲渡邊藤一氏（會社員）同
▲山田哲正氏（商業）同
▲池田鼓氏（台灣製果常務）同
▲小森利七氏（商業）同
▲石川清氏（辯護士）同 都ホテル
▲渡邊幸太郎氏（吉林省公署土木科長）同
▲鶴林太郎氏（濱江省公署經理科長）同

硬話

今まで地震がないと思つてゐた滿洲に本年になつて三回も身體に感じる地震があり▼中でも十一日早朝の地震は人體感動一分間餘から物が轉落したり相當大騷ぎをやつたやうだ▼地震國の日本人が渡滿するので地震が起るなど愚にもつかぬことを言つてゐる者もあるやうだが▼滿洲に今まで地震といふものがなかつたかといふに決してそうではない▼今と同じやうに地震はあつたのであるがたゞ人體に感じる事が尠なかつたまでである▼それが最近國都などの建物が高層建築となつたゝめ內地などで感じない位の地震もはつきり感じるやうになつたものと思はれる▼それに就いて考へさせられることは國都の建築であるどの建物を見ても耐震設備の施されてゐるものは一軒もないであらう▼雲表に聳立する大廈高樓も地震の前にはこれ一個の積木細工にしかほかならぬは現在の建物だ▼ともかく將來の新築家屋には必ず耐震設備を施すことが建築取締規則の一項として挿入することが喫緊事である▼若しそれその用意を怠るときはポンペイ最後の日の悲劇を見ることは決して夢物語ではなからう

社説

財經政策と滿洲國
日滿綜合方策の問題

一

日滿兩國を一丸とする綜合的經濟體制を結成すべく進むといふ事が、賀屋藏相と吉野商相とが相結んでつくり出した新しい財政經濟政策の重點たる生產力の擴充といふ事と重要な關係を持つものとして取り上げられてゐる旨が報ぜられてゐる。もともと滿洲國の產業開發は日滿一體の原則にのつとり、日滿各自の個別經濟に偏せず日滿全體經濟を確立することをもつて目的とし着手され來つたものである最近に至つて日本に於いても計畫經濟の必要性が明白となり、それに伴つて滿洲問題に對しても改めて注目するに至つたことは當然の事ながら、滿洲側としても幸ひとすべきである。

二

報道によれば、次のやうな諸點に對して內地側では深い關心が持たれてゐるといふ。すなはち、既成の滿洲國產業開發五ケ年計畫に對して、賀屋吉野の財經政策の狙ひ處である國際收支の適合方策並びに物資の需給適合方策の見地からどのやうな再檢討が行はれるか、經濟界に急激な變化を與へない程度に於いて統制政策の取り入れを認めてゐる新財經政策の具體的反映が滿洲國產業開發體制の上にどう現はれて來るか、日本の赤字公債消化と密接な關係を持つ滿洲國產業開發資金をどのやうな新投資形態と手段とによつて行はうとするか等である。これらの問題は滿洲國の側からも大いに注意を要するところであると言はねばならぬ。新內閣が從來のそれより一段と積極的な態度と熱意とをもつて滿洲國の問題にも對處しやうとしてゐる事は明らかであつて、情勢がそれを必要としてゐるのであるが事態の一步前進に寄與するものとしてそこに期待をかけざるを得ない。

三

新しい經濟體制建設の基本的問題は必然的に生產能力の一大飛躍といふ事を中心とする。そしてそれは資源並びに地理的の關係よりして當然に滿洲を舞臺として展開されねばならぬ。これに要する資金調達をいかにして達成するかは、なほ今後に殘されてゐる問題である。生產力の增大は結局は國民の購買力增大を必要不可缺の條件とする。現在の日滿生產力の擴大は國家の增稅借金による購買力の一大動員によつて推進せしめられつゝあるのであるが、勞賃引上げの率を超ゆる物價の騰貴は國民生活を壓迫し、生產と購買力との距離が擴大されては危險をかもすのである。國民生活の全體的向上を實現し得て新體制の力ある基礎たり得るやうな方策が行はるべきである事が痛感される。

新政治動向を語る
政務官の詮衡方法
人材簡拔方針を徹底

【東京發國通】政府は特別議會の對策樹立に鋭意努力してゐるが、懸案の政務官問題については十日伊勢神宮參拜のため

西下 した近衞首相の歸京を待つて、風見書記官長は近く永井、中島の政黨出身閣僚をはじめとし貴族院出身閣僚等と右問題に關し種々重要會議を遂げる模樣であるが、政府首腦部の意向を綜合すれば、あくまでも新政治動向に即して政務官の詮衡を從來の如く人選方を一切政黨各派並に貴族院各派に一任するが如きことを避け、閣僚を政府側の一方的見解によつて適當なる人材を拔擢したのと同樣の趣旨により人材本位で政府の要求する人物を乍夢拔きにする肚を有してゐる即ち最近の政治動向としては政府の重要政策は法律として議會の協贊を求める在來の形式から漸次離れ時局の重壓と政策の緊急發揚に押されて勅令主義によつて決定實施せられる傾向が強まりつゝある、この結果立法府の審議權能は客觀的にいつて狹くなり、この意味において政府と議會との調整如何は政治の最も根本的な課題として、その重要性を增しつゝあつて政務官問題の解決も

結局 この根本的な調整の見地からの み圖らるべきである、この指導精神を確立せざる限り假令政務官問題は解決するとも、議會と政府との根本的隔執は今後隨時發生の危險があるから、風見書記官長としてはまづこの點各閣僚と個別的に意見を交換の上意見の一致を希望してゐる、したがつてその人選も所謂新黨運動等の政治的關聯から强行することは政府首腦部としてはどこまでも愼み、專らこの見地から議會內で各般の政策に通曉する專門家を撰擇するの方針をもつて臨んでゐる、この考へ方は政務官復活に關聯してゐるとはいへ窮極するに今後の政治遂行の指導精神をどこに求むるかといふ

點て 相當注目さるべきものである、閣內は勿論一般政界に相當の反響を呼ぶものとみられる

衆議院事務局に
調査部を設置
十一日分掌規定發表さる

【東京國通】曩に衆議院の議會振肅委員會において決定を見た同院政務調査機關設置については、その後種々考究の結果現在の調査課を擴充して調査部とすることに決定し、事務當局においてこれが準備を進めてゐたが、十一日分掌規定を發表すると同時に即日施行された

△分掌規定

第一條　衆議院事務局に議員の政務調査に資するため調査部を置く

第二條　調査部に左の四課を置く

第一、第二、第三、第四

第三條　第一課においては左の事務を掌る

一、國務に關する事項

一、各課の總括に關する事項

第四條　第二課においては左の事務を掌る

一、國防、外交及拓殖等に關する事項

第五條　第三課においては左の事務を掌る

一、內治、法制、教育等に關する事項

第六條　第四課においては左の事務を掌る

一、產業及鑛山資源に關する事項

第七條　部長は書記官長、課長は書記官をもつて之に充つ

「制度改革と內容刷新
相關聯して考究したい」
西下の文相車中談

【小田原國通】安井文相は親任奉告のため十日午後十時半東京驛發西下したが車中文教當面の問題について左の如く語つた

私は就任後未だ日尚淺く、文政に對する方針、教育政策といふものを決定するまでには至つてゐないが、私の氣持を申上げるならば要するに教育は有爲の人材をつくることに重點をおかねばならぬと思ふ、從つてこれがためには制度の改革ばかりでなく內容の改善もまた行はれねばならぬが制度の改革と內容の刷新とはこれを切り離さずあくまでも兩者を相關聯して考へて行きたい、わが國においては教育の制新は極めて重要であることはいふまでもないのであるから私はひたすら眞劍に考慮を拂ひ、いやしくも輕卒に空手形を亂發して世人をまどはすが如きことは絕對に避けて行く積りであるが、しかし考究の結果絕對信じたことは躊躇することなく斷乎として敢行する決意を固めてゐる文教審議會の存廢については目下愼重に考究中である義務教育年限延長に關しては學制全般との關係を充分考究した上決定すべきであると思ふから今後充分事務當局の意見を徵し、又內容の改善等の關係をも愼重に檢討してみたが何とも申上げられない

近衞內閣と
貴革問題（下）
在新京　松田悟

しかし公正會に阪谷芳郎男、黑田長和男、伊江朝助男、深尾隆太郎男、同成會に伊澤多喜男氏、同和會に倉知鐵吉氏交友俱樂部に南弘氏等のシンパを得、しかも時を得たる「庶政一新」の波に乘り遂に「當今庶政一新の機運に鑑み貴族院をして一層機能を發揮せしめるためその機構の改革すべき點につき政府は有效適切なる調査をとげ速かに成案を提出せられんことを望む」との「貴族院機構の改正に關する建議案」は六十九議會において滿場一致で可決したのである

かくて政府は調査局にその立案を命じ九月に至りその成案を得たのであるがその要點は有爵議員の減少、勅選議員中に職能代表を加へること、多額納稅議員の廢止の三點であつた、すなはち現在有爵議員二百二名が百四十名となり多額納稅議員六十六名がなくなり勅選の百廿五名以內を百卅六名以內と擴大し、その半數六十八名を從來通り國家に勳功あり學識ある者より勅任し他の六十八名を新たに農、工商、漁、交通各般の業務從事者より職能代表として銓衡勅任する主旨であつた、改革建議案の通過した後でも面從腹背の形勢は看取されたのであつたが、果然反對氣勢は伯、子、男爵議員および多額納稅議員、殊に研究會を中心として擧られた

元來貴族院內に蟠居する舊勢力が如何に粘り强いかは例の護憲三派が普選運動の社會的大勢を驅つて試みた革新案さへ全く骨拔きの改惡案に終つた事例においてもこれをみることが出來るのである

×

かくて火曜會の調查會不要論と研究會の調査會設置論との板ばさみに逢ひ政府は遂に貴族院改革調査會を設置するに至つた、それは既に改革意慾の減退を意味し、一種の責任轉嫁策に外ならない、革新意識の稀薄が政府と議員との双方に反映し互に相手方の冷淡を理由に二、二六事件直後の緊張裡における鮮明標榜を引き下げて行かうとする偸安的態度である、かくて同調查會は昨年十一月十四日の第一回總會以來僅かに二回の會合で何等の成果をも得ることなく廣田內閣の引退となつたのである、第三回總會において政府は幹事會案の名目の下に改革案を提出したが、大體前の內閣調查局案とその方向を同じうするが貴族院議員の總數の減少を述べつゝも直接有爵議員數減少を明言せず、況やその割合を示さず、また多額納稅議員制に代るものとして職能代表を加味する選任方法に言及するを避けすべてさきの調查局案より肝腎の點を曖昧に付し單なる幹事試案で政府案でないと斷る等貴院諸勢力に對する政府の多大な遠慮氣味が窺はれたのである

かくて代つた林內閣は全然この問題に對して誠意を示さず加るに貴院またその熱意を喪ふの情勢を見せかくては當初において危惧せられてゐたるが如き有耶無耶の裡に葬り去られるのではあるまいかと觀測さるゝに至つたのであつた

しかるに新たに近衞內閣の出現は再びこの問題に點火を與へ加ふるに閣僚の顏觸れは改革斷行の決意を語るものとして再び貴革問題が論議の焦點たらんとしつゝある

歷代內閣が改革意見を包藏しつゝも自己に反撥して來るべき煩しき影響を顧慮して着手し得なかつた因襟付の問題であるだけに、改革案が時流に乘つて擡頭し來つた今、この更始一新の機會を逸しては再び改革の實現は近き將來においては不可能と見られねばならない今やこの參拜たる强力斷行の波に乘りしかも改革論の魁を行く近衞公を首班とするこの內閣に實現への多大の期待が持たれる次第である

特產中央會の
包米思惑問題對策
先づ支那向を對日輸出へ振替

既報大藏省の爲替管理强化による滿洲產包米の思惑誘發問題につき關東軍及び特產中央會、實業部では著しく事態の惡化を憂慮してゐるが、大藏省の既定方針が變更されざる限り思惑情勢は依然繼續し內地飼料業界に致命的打擊を與へることは必然であるので、特產中央會では實業部を通じて爲替管理緩和方を要望する一方、更に同問題の根本的解決をはかるべく、左の如き對策を考究してゐる模樣である

一、日滿飼料の完全なる自給自足を目標に滿洲產包米の大增產計畫を實行する

二、右計畫の實施されるまで當分の間支那向包米輸出を禁止し對日輸出に振向ける

三、不足分に對しては高粱、粟、麩、大豆等を加工して代用飼料となす

四、大藏省に對し包米輸入關稅の撤廢乃至輕減方を要望す

五、滿洲產包米の規格を統一し根本的品質改善策を樹立する

即ち特產中央會では應急對策としてまづ支那向包米輸出を對日輸出に振替へんとするものであるが、滿洲產玉蜀黍の輸出量は昨年度僅かに十二萬瓲、そのうち內地に輸出されたものは一萬噸で日本總需要量の卅七分の一に過ぎず、國內餘剩量の全部を對日輸出に振向けるも當分不足は免れないので、結局恒久的な增產計畫に俟つ以外に根本的解決策はなき模樣である

海軍省本年度
海軍大演習公表

【東京國通】海軍省では十一日正午本年度海軍大演習につき左の如く公表した

今秋九月上旬より十一月上旬に至る約二ケ月間に亘り本邦附近海面において軍令部總長統裁の下に海軍大演習を行はせられる、同大演習には第一、第二、第四艦隊および橫須賀、吳、佐世保の各鎭守府、舞鶴、鎭海大湊の各要港部が參加し、また演習の終期十一月一日には名古屋方面において演習部隊の觀艦式および空中分列式を擧行せらるる豫定である

呉市市議選
新判例で
再選擧當選無效となる

【東京國通】廣島縣吳市では昨年一月廿一日市會議員の總選擧を行ひ、七十九名が法定得票を得、うち四十名が當選したが、その後市政に紛糾を起し同年九月全議員が總辭職したので市當局は同年十一月八日選擧を執行、新議員四十名を選んだところ、これに對し選擧人の一人から市會に對し右選擧はやり直しでなく七十九名中落選の卅九名を繰上げ當選せしむべきだとの異議の申立てをなし市會はこれを取上げず更に縣參事會に對し同樣の申立てをなし同じく却下されたので遂に行政裁判所にまで持つて行かれ、審理の結果九日原告の申立を採用し市制第廿條第一項に所謂「議員中缺員を生じたる時は云々」の解釋で「總辭職により議員全部が缺員となつた場合も法定期間內では繰上げ當選とする」との理由で十一月八日執行された選擧は無效とし、前の選擧で次點となつた卅九名の法定得票者を當選とすべきであるとの新判例を示し從來の慣例を覆へすこととなつたが、右に關し內務省では行政慣例を根本的に覆へすものであり、地方行政上に重大な影響を及ぼすものがあるので十日早朝より坂地方局長を中心に善後策につき協議するところあつたが、最近他にもかゝる例があり、今後引續き吳市同樣の問題を惹起するのではないかと成行を重視してゐる

ボ氏提案の
聖火リレーコース

【ワルシャワ十日發國通】ギリシャ代表ボラナッチ氏の提唱する聖火リレー計畫案はオリンピック發祥の地と東洋最初の大會開催地をしつかり結びつけると言ふ點でまことに意義あるもので、さらにその大部分の海路は一般の船舶の利用を排して日本軍艦の出動を待ちこれによつて運搬して行かうといふのである、そのコースはオリンピアをスタートに近代オリンピックの第一回大會開催地アテネを經てアーレロンに向ひ同地から日本軍艦によつて海路アフリカのアレキサンドリアに上陸、こゝから鐵道或は徒步連絡でカイロ、スエズを經て再び海を渡り印度、ボンベイ、さらにセイロン島によつてコロンボ、キャンデーを經て更に海路に歸りマニラ上海に立寄りつゝ九州および四國の南端を經て神戶に上陸大阪、京都、奈良、名古屋、靜岡、沼津、橫濱を經て大會開會の當日大會場に到着せんとするものである、コース內譯次の通り

オリンピア＝アテネ＝ファーレロン（陸三三五キロ）＝アレキサンドリア（海九二六キロ）＝カイロ＝スエズ（陸三五五キロ）＝ボンベイ＝コロンボ（海七二三七キロ）キャンディ＝コロンボ（陸三〇キロ）＝マニラ＝上海＝神戶（海九七一三キロ）＝東京（陸五九〇キロ）

國際オ委員總會
開催地決定

【ワルソー十日發國通】十日の國際オリンピック委員總會においては千九百三十八年以後の總會開催地は左の如く決定した、すなはち

千九百卅八年三月　カイロ（エヂプト）

千九百三十九年　ロンドン（英國）

千九百四十年　東京

千九百四十一年　ベルグラード（ユーゴースラヴヤ）

滿鐵重役會議

滿鐵では十一日午後二時大村副總裁、郡山、佐藤、阪谷、中西、武部各理事出席の上重役會議を開催、佐藤理事より東京における東邊道產業鐵道建設に關する折衝の結果につき詳細報告があつた、東邊道は原案通り一億五千萬圓をもつて約一千五百キロの鐵道を建設することに決定した模樣である

大連取引所
信託會社
廿六日定期總會

大連取引所信託會社は六月廿六日定期總會を開くが、今期配當は一割据置に決定

シャム參與官來京

シャム外務省參與官選議員ナイチューン氏は極東シャム公使館巡歷の歸途朝鮮滿洲を視察することゝなり來る十五日來京の豫定である、二、三日新京に滯在各方面を視察の筈

商況欄
（六月十一日）後場

●上海標金　前引　一、二五三、二

●上海爲替

日本向	第一回 賣買	一〇四、八七五　一〇五、一二五
倫敦向	第一回 賣買	一志三片一六分五　八分
紐育向	第一回 賣買	二九弗一六分三　八分七

株式相場

●大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	二〇、八〇	—
豆新	一五三、四〇	—
東新	五九、七〇	—
滿鐵	四八、一〇	—
同新	七九、〇〇	—
日產	一七三、〇〇	—
鐘新		—

●奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	一三、七〇	—
東新	一三三、七〇	一三三、三〇
日產	七九、三〇	七九、三〇
鐘新	一二四、〇〇	—
五品	二一、〇〇	—
豆新	一七、一〇	—
滿鐵	五九、七〇	—
同新	四七、八〇	—
電甲	三一、四〇	—
滿毛	三三、六〇	—
日晉		—

新京取引市況

現物（一石値段）	寄	引	出來高
大豆	—	—	—

高粱　米高粱　吉豆　小豆　玉蜀黍　—

●大豆　六月限　六、五九　六、六〇　四車　七月限　—

●高粱　六月限　—　七月限　—

手形交換高（十一日）

二三枚　八二〇、六〇三、三八八

鮮魚小賣相場（六月十一日）

品名	最高	最低
活鯛	一、四五	六〇
氷鯛	…	…
中小鯛	六六	三三
カスゴ	…	…
チコ鯛	…	…
チヌ鯛	三一	二五
アマ鯛	…	…
イセエビ	…	…
エビ	六七	六〇
車エビ	…	…
ブリ	…	…
ヒラス	三九	…
マナ	二四	一九
マス	…	…
サワラ	二四	三三
スズキ	一七	…
ニベ	二〇	一七
アジ	一六	一四
サバ	…	…
赤ムツ	一六	…
アコウ	…	…
メバル	二三	二一
アブラメ	…	…
鰡	…	…
タコ	…	…
水蛸	一三	…
飯蛸	…	…
紋甲イカ	…	…
甲イカ	三五	二一
小イカ	…	…
ヒラメ	一二	…
カレイ	一三	一五
星カレイ	一四	…
日高カレイ	…	…
連長	…	…
カナガシラ	…	…
コノシロ	…	…
コチ	一〇	八
オコゼ	…	…
キス	五六	三九
サヨリ	二八	一八
アナゴ	一四	…
白魚	…	…
鮑	七二	五八
カキ	…	…
立貝剝身	一八	…
赤貝	…	…
蜆貝	一八	…
ムキミ貝	…	…
蛤	一二	六
カニ	一六	一三
オバ	三一	二八
カマボコ	…	…

（切り身相場）

品名	最高	最低
梶木	九〇	二五
ブリ	…	…
ヒラス	六五	…
サワラ	四〇	三五
ニベ	四〇	三五
ヒラメ	四五	三五

けふの天氣　南寄の風曇り模樣一時晴
日の出　前四時五六分
日の入　後八時二一分
月の出　前八時三九分
月の入　後十時五八分
きのふの氣溫　最高一八度五　最低一三度三

日滿特許商標取扱　有川特許法律事務所　特許辨理士 桑野四郎　辨理士 有川藤吉　辨理士 高梨福雄　新京日本總領事館前

開催愈よあすに迫る 建國記念運動會

役員、大會順序の詳細決定

第六回建國記念新京大運動會は滿洲帝國體育聯盟、新京特別市公署、滿鐵新京事務局滿洲帝國協和會首都本部主催のもとに十三日午前九時より西公園運動場に於て華々しく開催されるが、役員並に大會順序詳細次の通り

大會役員

名譽總裁　張國務總理大臣
總裁　阮文教部大臣
會長　新京特別市長
副會長　大滿洲帝國體育聯盟理事長　皆川豐治
滿鐵新京事務局長　山口十助
滿洲帝國協和會首都本部事務長　吉田健介
大會委員長……新京特別市公署總務處長　植田貢太郎
總務……平野博、田中眞茂、齋辰雄、松田密玄
會場整理委員……丁辛白、羅福榮、赤川孝二、松下靜夫、成石義之、小川林三、揚法正
接待委員……渡邊勇五郎、會堀コノ、渡邊愛子、小飴八千代、關カズ、李鳳仙、倪瑞芳、牧元ミエ子、中村雪軍、川上俊子、國育英、田淑德、鳥蘇傑、仲田育代、鈴木慶子、石田靜子、櫻井喜代次、石黑英子
進行連絡委員……黑田善八、森田貞一、中島桂介、張世安
救護班……市立醫院員

順序

一、入場式（役員、參加者集合……九、〇〇）
日滿國旗掲揚…日滿國歌奏樂
國歌合唱（日滿）
建國記念運動會歌合唱（日滿）
開會之辭……新京特別市長
總裁訓辭
二、運動開始
【午前之部】（學校生徒兒童）
1、建國體操…男子日滿合同
2、騎馬戰……長春中學校
3、舞踊（健美舞）…特別市小學校女子合同
4、帽子取…特別市小學校合同
5、體操……錦丘女學校
6、倖倒……寬城子中學校
7、舞踊……孝文女學校
8、野試合……商業學校
9、體操…附屬地小學校合同
10、舞踊…（健身舞）…市立女學校
11、騎馬戰……中學校同
12、舞踊…（喜ビ）…敷島女學校
三、役員參加者集合
四、日滿交驩歌合唱
五、萬歲三唱
六、競技開始
【午後之部】（一般）
1、建國體操…各分會員…
2、一般四〇〇米リレー……豫選
3、女子二〇〇米リレー……同
4、四〇歲台二〇〇米リレー……同
5、三〇歲台四〇〇米リレー……同
6、ボール殿下送リレー……第一、二豫選
7、一般八〇〇米リレー……豫選
8、綱引……第一、二回戰
9、三〇歲台四〇〇米リレー……決勝
10、假裝行列
11、一般四〇〇米リレー……第二豫選
12、女子二〇〇米リレー……決勝
13、ボール殿下送リレー……決勝
14、一般四〇〇米リレー……同
15、綱引……第三回戰
16、一般八〇〇米リレー……決勝
17、綱引……決勝
七、賞品授與
八、日滿國旗降下…日滿國歌奏樂
九、開會祝辭……皆川副會長
十、萬歲三唱

A、一般四〇〇米リレー　豫選
二回三着迄入選
1、大德公司、水力電氣、交通部、地籍整理局、電々、長通路、市公署
2、司法部、財政部、土木局、文教部、滿炭、大經路、電業
3、需品局、大東公司、實業部、大興公司、鑛業開發、衛生技術廠、南關
4、官吏消費組合、中銀、郵政管理局、立法院、滿拓、恩賞局

B、一般八〇〇米リレー　豫選
一回二着迄入選
1、司法部、大德公司、水力電氣、財政部、交通部
2、文教部、土木局、地籍整理局、滿拓、滿炭、需品局、市公署
3、電々、滿鐵、郵政管理局、實業部、大興公司、鑛業開發、官吏消費組合

C、三〇歲台四〇〇米リレー
豫選一回二着迄入選
1、滿鐵、大德公司、鑛業開發、中銀、土木局、滿炭、市公署
2、大東公司、交通部、滿拓、電々、立法院、大經路、電業
3、司法部、郵政管理局、文教部、需品局、實業部、長通路、新京警察

D、四〇歲台二〇〇米リレー
豫選一回三着迄入選
1、司法部、土木局、滿拓、郵政管理局、中銀、大經路、新京警察、電業
2、文教部、滿炭、電々、實業部、滿鐵、交通部、市公署

E、女子二〇〇米リレー
豫選一回三着迄入選
1、司法部、土木局、地籍整理局、電々、長通路、市公署
2、交通部、需品局、實業部、中銀、大經路、電業

F、ボール殿下送リレー
豫選二回三着迄入選
1、司法部、滿洲生命、大德公司、土木局、衛生技術廠、交通部
2、電業、外交部、文教部、地籍整理局、恩賞局、滿炭
3、電々、需品局、郵政管理局、新京警察、實業部、鑛業開發
4、官吏消費組合、建設局、中銀、大東公司、市公署、立法院

G、綱引　第一回戰
1、司法部—滿鐵
2、水力電氣—財政部
3、土木局—文教部
4、地籍整理局—滿拓
5、恩賞局—滿炭
6、電々—需品局
7、郵政管理局—實業部
8、鑛業開發—官吏消費組合
9、建設局—中銀
10、大東公司—立法院
11、衛生技術廠—協和會中央本部
12、大經路—大德公司
13、[illegible]業—新京警察
14、市公署……不戰

國軍の討匪行

炎天下に有力匪撃退

【錦州國通】日滿軍警による數次の討匪工作に錦州省內の治安は殆ど確保されたが、錦熱省境附近の山岳地帶には今なほ殘留匪の橫行を見る狀態にあるので錦熱地方駐屯の滿洲國警備軍は五月下旬より廿日間餘にわたり前記省境附近の匪團討伐行動を開始、左の如き輝しき武勳を樹てた

一、五月廿一日夜張部隊白子上尉の指揮する衛隊は小數なる兵力をもつて〇〇警察隊と協力、建昌縣第七區地帶の天然要害高地に據れる匪首黑龍、打一面、保國の合流匪團を攻擊し、該匪の將たる黑龍以下數名を斃しこれを東南方に擊退した

二、五月廿二日三輪部隊は朝陽縣六家子南方七七三高地の峻嶮なる山地に蟠居せる平康德、北平（輕機を有す）の合流匪約六十を攻擊戰鬪七時間餘敵匪多大の損害を與へこれを潰滅、次で同廿九日該部隊の決死隊〇名は七七三高地南側千溝部落に匪首大維字以下數名潛伏せるを知り該部落に勇敢なる突入を敢行して匪首大維字を捕縛した、この戰鬪に於てわが方の上等兵李恩生は左下肢膝關節貫通銃創を受けたが、その後經過良好

三、六月一日霍部隊の主力は王子珍溝部に東來勝匪を攻擊し、匪首東勝以下五名を斃した

四、六月一日王部隊揚少校以下〇〇名は建平縣五道好來部落附近において匪首天龍を捕縛した

五、張部隊白子上尉の指揮する衛隊および宋部隊は池里赤高地に勝三賊、仁義軍、保國の合流匪約八十餘（輕機を有す）を攻擊、追擊を重ね戰鬪六時間、敵匪八を斃し、負傷者六および人質二を奪還して該匪を潰走せしめた、この戰鬪においてわが方の二等兵吳長生は大腿部貫通銃創を受け國軍病院に收容したが相當重態である

伊通縣治安隊 匪團を潰走

【吉林國通】伊通縣警務局においては九日午前九時半頃第五區大孤山街において共匪一名を逮捕取調べの結果同匪は伊通西安縣境大孤山南方約七キロの三道溝に蟠居中の約廿五、六の匪團の命を受け、靴下、煙草等購入のため大孤山に潛入せること判明せるため岩崎指導官以下〇〇名はトラックに便乘急遽出動、同日午後四時頃三道溝東山において該匪團を發見、靠山鎭より出動の〇〇名と協力、これと交戰三時間の後潰走せしめたが右において王警士は名譽の戰死を遂げた、敵の遺棄死體四、負傷三、牛三頭その他を鹵獲した

吉鐵の苗圃 事業進捗

吉鐵における蠶苗事業は從來土們嶺試驗所及び吉林苗圃において實施されてゐるが、鐵道沿線農民間には逐年造林熱勃興し、本春の如きは局外より廿萬本の樹苗を購入するの已むなき現狀にあるため昨秋來更に拉濱線五常及び奉吉線梅河口に苗圃を增設して、管內所要樹苗の自給自足をなすほか蠶苗方法の改善、生產苗の增加、成苗の品質改善に努めつゝあり、これに要する種子については現地生產主義をとり、目下種子の採取に努力中である、これにより吉鐵管內の苗圃事業も本格的に進捗し管內綠化運動の源泉として又地方民の造林事業遂行上期待されてゐる

日滿羊毛自給國策 第一步へ

龍爪牧場で濠洲產緬羊を飼育

拓務省の指導下にある日滿緬羊協會ではさきに羊毛自給國策を樹立して、同協會最初の牧場五千町步を圖佳線龍爪驛附近の廣大なる原野に過般來これが放牧施設中のところこのほど漸く完了したのでニュージーランドおよび濠洲方面より購入した緬羊五千頭の中第一回三千頭を來る七月廿三日いよいよ現地で飼育することゝなつた、これらの輸入緬羊は一頭につき約十五キロ見當の羊毛を收穫し得る豫定で、第一年度總收穫高は大體四萬五千キロ見當となり、日滿羊毛自給國策もその第一步をふみだすことゝなつた

日滿商人の業態調査開始

奉天商業振興委で

附屬地行政權の移讓を目睫に控へ日滿商業の振興を期す目的の下に商工會議所、輸入組合、商店協會、奉天貿易會館地方事務所、市公署等の各日滿機關を以て組織せる奉天日滿商業振興委員會に於ては過般來種々準備中の處愈々來る十四日關係者最後の打合會を開催、十五日より日滿商一齊に亙つて調査を開始することゝなつた、調査戶數は邦人側一千五百戶、滿人側一千戶で調査內容は各種卸、小賣業種組織、業態、資本金融、營業費、生活費、仕入方法、賣上回收方法等の詳細に亙つて行はれるものである、尙同委員長には關屋地方事務所長が就任した

錦州省內三縣 參事官後任決定

【錦州國通】さきに勇退決定した錦州省內臺安、黑山、盤山三縣參事官の後任は左の三氏に正式決定した

黑河省烏雲縣參事官　增田虎正郎
臺安縣參事官に
龍江省洮安縣參事官　古田傳一
黑山縣參事官に
民政部事務官　中村亨
盤山縣參事官に

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

國旗の誇り

我々日本人は、日本國旗を打仰ぐたびに胸が躍る、祭日や祝日に、我々の日の丸國旗を掲揚する時には力強い誇を感ずる。是は誰でもが感ずることで有らうと思ふ。そして旗日に國旗掲出を忘れるやうなことは日本國民殊に滿洲に在る程の人間には有得ないと思つてゐたら、此の國都新京に於て數々のこの非國民を發見して實に意外に思つた、國旗掲出を忘れる位で非國民はひどいと言ふかも知れぬが、之が立派な日本國民であらうとは思はれる家が何軒あるか此の街には如何にも貧乏らしい商人が多い樣だが國民精神までも貧乏とは餘り感心ならぬ。こんな手合には紙上などで微溫的に忠告しても何の效能は無いから、其の都度一々注意しなくては改善出來ない派出所の警官など一日數回巡回するであらう時にビシ〳〵掲出を絶對强要してはどうであらう。（憤慨生）

死のフララ・ダンス

【ロスアンゼルス發國通】惱ましい肢體をくねらせてフラフラダンスにお客を惱殺してゐた美しいダンサーが、觀衆の眞中でスカートに火がつき火達磨となつて燒死した見るも無慘な事件があつた、場所はロスアンゼルスの海岸のあるカッフェーにメイ、バーデューと云ふ二十二歲の美しい踊子が盛んに踊つてゐる時、お客の一人で醉つぱらつたマシウ・ドナウエといふ男が惡戲にマッチに火をつけ彼女の腰みのに點火したので、見る見る中にフララ・ダンスは「火の踊り」と化しお客は總立ちとなり踊子達は悲鳴をあげ大混亂を呈した、彼女は手當の效なく全身火傷のため絶命したがこの過ぎた惡戲にさすがのヤンキー達も醉もすつかりさめ果てゝ蒼白になり歡樂境の悲劇としてセンセーションを起してゐる、ドナウエは目下殺人罪で取調べを受けてゐる

海外ニュース ブルム氏著書に攻擊の火の手

【パリ發國通】フランス人民戰線內閣の首相レオン・ブルム氏の名聲が高まるにつれて彼が廿五年前少壯文學評論家の血氣に任せて書きまくつた「結婚論」が俄然一般讀者子の注目を惹きパリでは既に廿版を重ねて本年度ベスト・セラーの一つとなり、英譯も出るといふ騷ぎ、その內容といふのが

一、戀愛結婚はしなさんな、あまり妻君を愛し過ぎると後がよくない
一、結婚生活の無味乾燥を防ぐ一つの方法は男が結婚前に道樂をしておくこと

等々頗る「急進的」なものなので、當年六十四歲の老首相もこの本を持出されると、いやあの頃からはわしの結婚觀、女性觀も變つたよと流石些か面はゆ氣である、反對黨ファッショ派は得たりやとばかり、同書をとり上げて社會主義者の首相攻擊に大童だ

幼年倶樂部（七月號）

◇最近、內容に著しい充實を見せてゐる幼年倶樂部は、七月號に加藤武雄氏の「青空の歌」外數篇の新しい讀物を加へて、更に一段の精彩を放つてゐる、◇「青空の歌」は自然と人間との最も純粹な接觸面を描いた物語だ、子供の讀物としては、非常に親しみのある作でもあり、香の高い作でもある。◇「ヨクバリカブトムシ」北川千代、「スズメノアダウナ」「のみの探偵」海野十三「父を助ける子」宇野浩二「カーネギー」澤田謙「日本の星之助」大佛次郎……何れも子供によい讀物揃ひである。◇今月號の附錄には「ヂエクラベカード」「コグマのコロスケ」「幼倶キンギヨバチ」「ふしぎはたリレー」の四つがあるが、これも氣の利いたものばかりで結構である。◇この雜誌の附錄は讀者の程度が程度だけに仲々工夫に骨が折れようが、今月の附錄は知識的な、カード、娛樂的なコロスケとはたリレー情操的なキンギヨバチと夫々簡單なところで效果をあげてゐるのは感心だ。

馬糞驅逐新案懸賞募集

國都の惱みである一日四萬五千貫の馬糞を散亂せしめず如何にしたら驅逐することが出來るか名案を一般から懸賞募集するその要項は左の通り奮つて應募ありたい

▲應募條件
イ、馬糞を直路に落さざる考案なること、但し其都度馬夫の手を要することなく固定的なるを要す
ロ、案は說明書、略圖雛型を添附すること
ハ、最も實行可能輕便簡易にして實用的價値あるもの
ニ、馬の兩性共使用し得るもの
一、應募せる案は一切返却せず後日特許權を生じたる時は主催者の所有とし採用實施したるものには副賞として相當額を贈る
▲賞金　一等、百圓、但し採用の上實施したる時は副賞を呈す、二等五十圓、三等、二十圓
▲期間　〆切、六月十五日、當籤發表、七月下旬
▲審査者　主催者後援者の會議
▲送先　新京日日新聞社懸賞係嚴封の上（懸賞應募）と記すこと開封は審査當日とす

主催　新京日日新聞社
後援　新京警察署、首都警察廳、新京特別市公署、滿鐵新京事務局地方課、首都乘用馬車人力車組合

家庭

清楚で上品な素肌の美

△……一年中を通じて、夏位化粧のむづかしい時はありません。で、粉だけの化粧をしていらつしやる方におすゝめしたいのは、化粧用バター(食用のバタをさらに精製して香料などを入れたもの)を下地にしてなさつたらどんなものでせう。

ることです。又、夏の化粧法の一つとして白粉を用ひないものを考へてみたらどんなものでせう。

△……ことに腕をスッカリ露出する夏の洋裝など、一々腕にも顏と同じく化粧をしてゐることはなかなか困難なことですから、いつそ腕も顏も素肌にしてそれを美しくしたいと思ひます。素肌の美しさは色の問題ではなく、艶にあるので、これには、手の平で顏や兩腕のマッサーヂをさかんにすることです。かうしてクリームをつけ、あとは紅と眉墨、そしてアイシャドウなどできれいな活々した化粧が出來ます。それから腕だけならブラッシで時々輕い刺戟を與へることも必要です。

赤ちゃん十二ケ月 (五)

眼球も動き 物を欲しがる

オンブは禁物、生後四ケ月目

この月になると、眼球が左右一緒に動きます。物を見る時に左右近寄つて參ります。これまで一緒には動かなかつたものです。また自分の手に持つてゐる物を視つめるやうになり、身分で頭を廻すやうにもなつて、腰から上を起さうとしますが、勿論まだ一人で起ち上ることは出來ません。更に手を自分の思ふやうに動かせますし折々手を伸ばして物を欲しがる態度を示すこともあり、また無意味に點頭することもあります。口の中で何だかワケの分らぬこともいひますがこれは愉快な時で、不愉快な時には申しません。物をつかむやうになり、鏡を見せると永く熟視して居ります。この頃には、戸外へ連れて行つても物もよく見え音もよくきこえるのでよろこびますが、乳母車に乗せるのでしたら、成るべく背の高いものがよく、抵いのは埃が入つていけません。

(抱く)時も今まで水平に抱いてゐたのですが、頭も身體もしつかりして來ますから垂直に抱いて差支へありません。そして時々左右抱きかへるやうにしないと、身體が一方へゆがむ虞れがあり、更に脊椎の曲ることにもなります。赤ちゃんを背負ふ習慣は次第になくなりましたが、これは身體の自由を束縛し、脚が曲つて所謂「ガニ股」となる虞れがありますから禁物です。また西洋かぶれのした人の用ひる揺籃ですが、これはよくないと思ひます。

(揺籃)は畢竟赤ちゃんを自然に眠らせるのではなく、脳の血液の循環を變更し、海上の舟遊びの如く、初めは眩暈を起し、進んでは昏睡狀態に陥るので、麻醉劑による睡眠と少しも變りありません。従つて初めから動かない床に眠る我國の子供は、衛生上甚だ幸福といはなければなりません。なほ赤ちゃんの運動法としては水平に輕く揺るのはよろしいが、上下に動かすことは内臓や脳を震盪させることになりよくありません。

連載漫画 チヤツコノデオコ

(1) コラマテ
(2) ヨイショト
ウヱドロボウダ
(3)
(4) ?

料理獻立

キャラメル、カスタードプデング

これは御飯蒸しでお出來になる簡單なお菓子でございますお食後にもお八つにも向きますしてお子樣御病後の方々にもよろしうございます。

【材料】(五人前)

牛乳 五勺
砂糖 六十匁
玉子 三ケ
ヴァニラエッセンス 數滴

お砂糖三十匁を水少々と鍋に入れて燒き、別にカスタードをこしらへて入れ、二十分蒸します。

ラヂオ

けふの番組

(M・T・C・Y 新京放送局) 十二日(土曜日)

朝

六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
六、五〇中等滿洲語講座(大連) 講師 秩父固太郎(大連)
七、一五朝の音樂
七、四五建國體操(大連)
八、〇〇氣象通報(大連)
九、三〇經濟市況(東京)
一〇、〇〇家庭講座(哈爾濱) 食物の腐敗防止に就いて 内山はな子
一〇、二〇料理獻立(大連)
一〇、三〇家庭メモ(大連・新京)
一〇、四〇經濟市況(大連)
一一、三五經濟市況(大連)
一一、四〇經濟市況(東京)

晝

一一、五九時報(東京)
〇、〇五晝の演藝(レコード)
〇、四〇ニュース(東京・新京)
一、〇〇經濟市況(大連・新京)

東京無線

三、〇〇經濟市況(大連・新京)
三、四〇經濟市況(東京)
四、〇〇ニュース(東京・新京)
四、三〇經濟市況(大連・新京)

夜

五、二〇ニュース(京) 趣味講演 文藝と人生 朴八陽(鮮語)
六、〇〇趣味講演 朝鮮のお茶(京城) 文學博士 稲葉君山
六、三〇子供の時間 齊唱 (イ)我等の校歌 外 錦ヶ丘高等女學校生徒 指揮 岩田達雄
六、五〇コドモの新聞(大連)
七、〇〇ニュース(東京)ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇趣味講演 刀劍の話 元代議士 栗原彦三郎
八、〇〇管絃樂(奉天) =滿洲醫大講堂より中繼= 交響曲第六番田園 ベートーヴェン作曲 滿洲醫大管絃樂團 指揮 堀威比古
八、五〇浪花節二題「第二夜」(東京) 加納清次 長谷川伸原作 木村友衛
九、三〇時報・ニュース(東京)ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告(新京)
一〇、〇〇滿民歌謠(大連) 樋口理 ピアノ伴奏 村岡樂童
一、我が家の歌
二、心のふるさと
三、祖國の柱
四、夜明けの歌
五、ふるさととの
六、椰子の實
一〇、三〇北滿の時間(哈爾濱)

錦ヶ丘高女生徒の音樂放送

【後六・三〇】 岩田達雄氏の指揮で

今晩の子供の時間に錦ヶ丘高等女學校生徒さん達が音樂放送を行ふが、同校は開校後やつと一年を經過したばかりであるが、岩田教諭指導の下に、合唱團、ヴァイオリン研究部等の結成が出來、練習を勵んでゐる。今回の放送曲目は左の通りで、同校の特色を表した初夏の夕に相應しいものである。

一、校歌(青木校長作詞 関山民平作曲)
二、齊唱=錦ヶ丘高女生徒 ピアノ獨奏「リナチネ(第一樂章)クーロー作品廿番」 一年生 鶴木滋子
三、ヴァイオリン合奏「合奏曲マザス作曲卅八番」
四、ピアノ獨奏「アルプスの鐘、オエステン作品百七十五番」 二年生 佐藤富美
五、錦ヶ丘行進歌(鈴木教諭作詞 岩田教諭作曲)

(寫眞は上、鶴木滋子さん、下、佐藤富美さん)

木村友衛さんの "加納清次"

後八・五〇

浪花節二題・第二夜

……木村友衛さん……

戸隠山の雪も消へ、そば花さへ姿を隠し、小諸のつゝじも昨日とすぎた、早や水無月の中旬頃、幸ひ照らす月影に夜道と言へど苦にならず、肩をならべた二人連、わけて一人の若者は

醉つた元氣の小諸節 さんざ時雨かよ……時雨の雨かよ、笠もきもせじよ……ぬれかゝるよ

賭場より歸へる二人連月も冴ゆる十四夜の、あたりを照らす並木道、信州津の内の賃元長左衛門と旅人加納の清次「清次、お前の命を貰つた」と斬りつけるを「三ン下野郎でも、譯と次第によつちやあ打たれもするが」「その譯とは、女房のお市の事だ、部屋に忍んでゐたのを、丑松に見つけられ、お市は一分の口止料をやつたといふ」

話が變つて、長左衛門の留守宅では丑松が、お市に並木の様子を話し「今頃は清次の奴、斬られてゐるだらう」親切ごかしに、お市を連れ出さんとするが、却つてはねつけられる、がつちりと清次に受けとめられたので、危くなり長左衛門見かけによらぬ腕前と怖氣づき清次に謝り刀を納め歸つてくる。

心のもつれも解けたと見え笑つて戻る二人連れ、一と口飲んで仲直り、お市もこいよ丑松ものんで、のませて、よつたりは、思ひ思ひの枕につけた、更けて夢路の枕に響く鈞瓶の音。

清次が丑松を斬つて、親分の枕元に立ち

「丑の野郎の話ですつかり様子が解つた。親分は女郎屋の女主人と好い仲になり、あねさんが邪魔になつて難癖つけて、出さうと言んだ。そんなに嫌なら離縁状を書けその上お前さんをたゝつ斬る」と言はれ、長左衛門はすつかり改心し、堅儀になる決心をし清次に繩張りをゆづるといふが清次は振り切つて、又草鞋をはき、行きがけに女郎屋の女主人をたゝつ斬り、あてど定めぬ旅路へ。

宵の三度笠をひんだりに、右手にもつた脇差のこじりを前に股旅仁儀、旭をうけて長の旅、旭をうけて長の旅。

家庭医學

結核治療に必要な食餌上の注意

抗病力を強める成分と弱める成分

結核の治療に、榮養の良否が重大な影響を持つことは、今更申すまでもありませんが、これは一に榮養機能の強弱と、食餌の適、不適によつてきまるので、以下少しく、結核の治療上心得ておくべき食餌の知識を述べて見ませう。

【蛋白質】 これは申すまでもなく、筋肉其他の體成分となる榮養素で、結核にあつては、毒素の爲に體成分たる蛋白質が分解されるので、これを補ふ爲に、多量の蛋白質を攝らねばならぬとされ、盛んに肉食が奨勵されたこともありますが、今日では、蛋白質の過剰は、體液の酸性化を招き、抵抗力を弱めるといふので、むしろ制限される方に傾いて來ました。

【糖分】 過剰の害は夙に知られてゐる所へ、無機鹽類、特にカルシウムと相殺關係にある事がわかつたので、その過剰は一層戒められます。また日本人の主食たる白米も主として糖分となる物質であり、砂糖等と違つて、無機鹽類との相殺關係は少いのですが、代謝の爲にビタミンBを消費する許りでなく、多量に攝れば、胃腸の負擔を増し、消化機能の衰弱を招きますから、これも出來るだけ制限して、熱量の多い脂肪を以て、不足を補ふやうにすればいいのです

【脂肪】 これも餘り多く攝ることは蛋白質過剰の場合と同じ様な理由で、慎まなくてはなりませんが、少量の攝取で比較的多くの熱量を供給しますから、糖分の代用として、相當量の攝取は結構であります。ある學者の研究によりますと、全食品の二〇乃至二五%以上の脂肪攝取は有害であるが、この場合ヘーフェ菌劑を併用すれば、六〇乃至七〇%まで脂肪を攝つても惡影響を見ないといふ事であります

【ビタミン】 の榮養上の意義は、今更申すまでもなく、重大なものですが、特に最近はビタミンB複合體の、結核療養上の價値が重大視されてまゐりました。即ちビタミンB複合體は、榮養機能の根幹たる胃腸組織を強め、食物の消化吸收を促進する許りでなく、體組織全般の抵抗力をも強めて、結核菌の活動を抑制する力も大きいのであります。

所がこのビタミンBは、體内で合成されるわけに行かないので、これを含んだ食品を攝るほかありませんが、前述致しましたヘーフェ菌は、その最も豊富な給源として知られてをります。有名な若素(わかもと)は、このヘーフェ菌の全有效成分に、體組織を強靱にし、結核其他の病菌に對抗する力を養ふ、アスペルギルス・オリーゼ菌を配して、これを專賣特許の方法で製劑した、特殊微生物藥でありますから、單純なヘーフェ菌劑やビタミン劑には見られない、多くの特徴を備へ、結核治療に應用して、食餌上の不適當を補ひ、全身の營養を高め、抗病力を強化して、治癒を促す効果が甚だ大であり

肋膜炎に有効な特殊微生物療法

肋膜炎の療法としては、肺結核などの場合と同様、心身の安靜を保ち、消化し易くて榮養に富む食餌を攝り、自然治癒力の發動を待つ、所謂自然療法が一般に行はれます。但し濕性肋膜炎には

穿刺療法により

水を抜く方法が行はれますが、これは他の方法では滲出液が除かれず、その爲に呼吸困難等の障碍が起る場合に限るので、そうでない場合には、成可く利尿、排泄作用等の促進によつて、自然に液が吸收されるのを待つべきです。

前段で述べました様に、近來結核等の慢性衰弱疾患の治療上、ビタミンB複合體の効果が重要視されるやうになり、肋膜炎の治療にも缺くべからざるものと考へられて來ましたが、これは既に一般に認められてゐる、胃腸強化、消化促進等の作用のほかに、體内の

新陳代謝を亢めて

利尿作用を促進し、浮腫を去る効果もあるといはれます。

若素(わかもと)はビタミンB複合體の給源として、最も代表的なものであることは、前段にも述べましたが、なほその他にも十數種の活性酵素、アミノ酸、グリコゲン、レチチン、カルシウム等の貴重な榮養素、ビタミンA、D、E、ホルモン性物質等をも含有してゐて、その綜合協力により、獨特の

細胞に活力を與へ

細胞原形質賦活作用を發揮することは、他の單純なるビタミン劑や酵母劑に見られない特色です。細胞原形質賦活作用をわかり易く申しますと、肉體を組織する細胞の若返り現象ともいふべきものであつて、病衰し疲弊した衰弱してゐる肉體の機能を、健全にたち歸らせる作用であります。

従つてこれを肋膜炎に用ひますと、先づ胃腸組織を健全にして、消化、吸收、排泄作用を整へ、便通、利尿を圓滑にします。また貴重な榮養素を供給して、食餌中に缺けた成分を補ひ、赤血球、白血球を増加して、體内の溶菌、殺菌の作用を盛んにします。

それ等體内機能の活潑なる更生活動により、病菌の爲に侵蝕せられた病竈には、新に健全な組織が形成され、病菌の勢力は、盛り返した體力に壓倒されて、次第に活動の範圍を狭められ、肋膜炎は病原から治癒に向つて來るのであります。

この若素(わかもと)は東京芝公園大門、わかもと本舗榮養と育兒の會(振替東京一七〇〇番)から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢(小兒には二三錢)の廉價で發賣されてゐます。向、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次ぎ販賣して居ります。

療養實話

丁稚奉公中に肺尖カタルの宣告

(鳥取) 今西瑞

小生は十五歳の時から京都の或る店に丁稚となり、三年目の五月頃より何となく體に元氣がなくなり、主人も「お前は近頃はまるで元氣がない」と云はれました。けれども私は大して氣にも止めず(中略)何日たつても氣分は少しも良くなりません。七月に入り不安でたまらず醫者に診て貰ひに行きました。醫師は丁寧に診察され、「肺尖が少し惡くなつてゐるがあまり心配する程ではない」と云はれました。歸ると直ぐその事を主人に話しますと「では惡くならない先に田舎へ歸つて養生して來い」と云はれ、七月七日に故郷へ歸りました。

歸つてから雜誌の頁をめくつてゐますと、「錠劑わかもと」の事が書いてありました。効くやうでもあるし、又藥が他のと違つて安いのに氣がつき、早速藥局に註文して來ると直ぐ服み始めました。

數日か經ちまして鳥取市の山本醫院へ診察に行きましたら「ほゝう君が京都から歸つた時よりもずつと輕快してゐる、君は今どんな藥を服んでゐるかね」と問はれ、私は嬉しさのあまり「錠劑わかもと」を服んでゐます」と云ひました。醫師は「もう一息だ、もう少しで全快するよ」と力付けて下さいました。

それから尚も服用し、親子揃つて樂しい正月を迎へた次第です。私の療法は「錠劑わかもと」を服む外に日光療法を行ひ、又新鮮な空氣に親しみ神樣を信心しました。これだけ守れば肺病は不治とは云へないと思ひます。

ピョンピョン蛙(カヘル)

澤井一三郎

ああなるほど 箱を台にするのか
そうらね

學藝

平安朝末期の倫理
「とりかへばや」の寫實性
風巻景次郎

平安朝末期の小説に「とりかへばや」といふのがある。源氏物語の亞流で王朝文學盛んなりし日の小説の型を忠實に繼承したまでであるから、さうした末期作品によくある例で、社會や人間の把握の仕方の點では何の新しさもないし、それは要するに何の新しい眼も持つてゐないが、たゞそこに描かれた事象は中々社會學的興味のゆたかなものである。簡單に筋を述べよう。

權大納言に男の子と女の子とがある。繪を書いたり雛遊びばかりしてゐるから女裝させて育てる、女は馬に乗つたり弓を引く事が、好きで、まるで男のやうだから男裝させてゐる。にせ女は宮仕をして宣耀殿の尙侍、にせ男は右大將まで昇つた。それから例によつて源氏物語風な王朝貴紳の戀愛問題が起るが、女も男もにせ者だからそれがもとで事件が絡むばかりである。末期的な可成りひどい事態にたち至つてしまふ。男は男、女は女にかへつて、夫々にせ者が坐つてゐた官職に本物が坐る事になつた。本物にかへつた女も後で時めく地位に上る。大切な點は性の倒錯の抜けきれてゐる點である。勿論如何に颯爽としてゐた所で、女性は女性であつて、それが男裝をして高位高官に上つたといふ事は聞かぬ所である。これはあくまで性の倒錯の誇張した表現である。

◇

其處に二つの問題が考へられる。一つはこの小説の作者が倫理の問題にかて全く傳統的であつたといふ點である。女はなよ〳〵として深閨にあるべきものであり、「もののあはれ」の護持者であるべきものであつて、それ以外ではあり得ないといふ、ものの見方の範疇を、はつきり身に着けてゐた人である。だからこゝに描かれたやうに弓を引いたり馬に乗つたりする外に趣味のない様な氣宇雄大な女性がもし實際にありとすれば、女性としては世の中へ出す事が出來ないのである。

◇

そこで、あくまで女らしい所を失はないでゐる女性の男裝でなくてはならぬのである。それはいはゞ一層女性らしさを引き立てるものである。男性は男姿でゐながら女の如く化粧に身を入れ、女性は男裝によつて一層艶姿を増した時代だつたのである。末期の倫理である。兎に角さうした事實があつたから「とりかへばや」の着想はある程度の現實性を保ち得て、「源氏物語」以來の王朝物語の傳統を守り得たのである。それでも猶空想的と言ふべき點を探すならば、文體がマンネリズムに墮した事そして作者の批判力が全く隋性的になり切つてゐる點に見らるるであらう。その爲に「とりかへばや」は寫實性を著しく稀薄にしてしまつたのである。何時の時代にも、末期文學の迫力の弱さの原因は同じ所にあるものである。

【筆者は東京音樂學校教授、歌誌「水甕」の同人である】

「五色會を見る」に答ふ
―茶木貫二君に―
藤川研一

數日來病床にあつて、今貴兄の批判に親しく接した。大變結構な説を拜見して喜こんでゐる。だがそれに答へる前に「五色會」に就て言わねばならない様だ。

「此の劇團を生まうと集つた影に踊つた連中の思想的缺如が重大な結果を表現した……」云々は戴かう。だが「五色會」は決して貴兄の希望される方向に進む劇團ではない事を斷つておきたい。組織されたメンバーを一通り見ても（プロ參照ありたし）決して背けないと思ふ。「五色會」の根本意義或は公演プロが成功とは云わない、併し不必要な誕生ではない事を一應認識して戴かう……（模倣の演劇團體であつたにしても）。「五色會」の今回公演の內容に詳しく紙上で觸れる事は避けたい、それは貴兄の批評より一歩も出てゐないからである この團體の存續如何は今後の活動に俟つより外ないとして僕が殊更に貴兄へ答へたのは新劇團の誕生に就てゞある。

文章に表現された希望意見には絶對賛成である。僕の關係してゐる「月刊新京」に四月號から「新劇に就て」それも「滿洲の新演劇創造」を中心に意見を述べて來たが、幸に一致した事は欣ばしい。

從來新京に於ける演劇運動（眞の）はあらゆる障害の前に幾度か集り、幾度か散したとして今日尙「待機した姿勢」である。その線に沿つて歩いた吾々への消極的な意氣地なさの指摘は甘んじて受けねばなるまいが、その爲に努力は續けて來たのである。「十余年の演劇的犠牲を拂つた」と言われる、市川松之助師のそれとは根本的に異つて。

今回の「五色會」を中心にして再び僕等は起つ機會を得た、先づ演技者の獲得を目指してゐた僕等にさゝやかながら明るい道が開かれた樣だ。進まんとする道は明々白としてゐる。「明日への演劇」それだ。「新生活の演劇家たらんとして滿洲に渡つた人々の上に暗い蔭を落して仕舞つた」此の一節に僕等は一層の拍車を得た。貴兄然りその影に集れる人又僕等の協同者である事を思ふ時……僕はあへて貴兄の消極性を僕等に與へられたと、同様にそつくり返上したい。生みの苦しみに喘ぐ僕等の前に呆然と腕をこまね、對岸の火事的態度は實に遺憾に堪へない。力强い握手を希む。

貴兄は、「明日への生活を基礎づけて行進してゐる、その行進過程からは絶へず新らしいものゝ誕生があるが演劇方面だけが未だ余白……」と云われるが、僕は文化部門の何の一つも未完成といふより餘白だらけだと言を强める。特に演劇が綜合藝術である事より思へば演劇人のみを責めるのは片手落だ。僕は文化全般に亘る果敢な活動を提唱し、「眠れる滿洲の藝術家」の蹶起を促したい。

大作・低調
―西田猪之輔氏の「察哈爾に行く」―

「滿洲行政」六月號で、西田猪之輔氏の短歌「察哈爾に行く」の一聯三十首を讀んだ。これ丈の分量に纏め上げたお手際に感心してあげるだけで、安易低調、短歌として鑑賞するに堪えないと憚りもなく言ひたい。

滿洲歌壇に於ける西田氏を論ずる場合があるとしたらそれは指導者としてではないであらう。作家としての氏に、席は空けてない。歌誌「合萌」はよき理解者たる氏を中心とする社交的機關として終始し、歌壇のリーダーシツプを握る位置からは遙かに遠い。

弦に於て、氏の作品に失禮な批評を加へないのは手を入れやうと思つても（頼まれもせぬ事だが）どうにも施す術がない事も理由の一つである。若い作家の心掛けは氏が終つた地點から發足することでなければならぬ（寒太郎）

雜吟
松尾小女郎

三等車それに上下の客があり

郊外へ來た日曜を雨にあひ

逆らはぬ氣持へぬれる松葉杖

ゼネストにあはたゞしい雲の群

どの家もラヂオに閑な社宅街

團體へ氣忙しくゐる靴磨き

最合風呂今度は妻のはいる聲

豫算案まだ月給にひゞかない

圓宿へいまごろこんな二人連れ

無粋なる胸章
赤ペン放送室

江草茂といへばいかにも詩人か畫家らしい名前だが、胸につけたる徽章はなんとしてもいかめしいもの▼坐にはべる女はめざとくも見付けて「ニイ是衙門的人！」と敬遠したのである▼江草君、もてやうと思つたらそんな徽章は外してお出掛けなさい！

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿鐵調査月報（六月號）清水盛光「舊支那に於ける村落の自治」林田和夫「支那の財政機構と其の運營の特殊性」杉本一郎「北滿に於ける農業經營規模と勞力諸蓄力の關係」落合兼行「滿洲に於ける水力發電について」その他時事摘錄、諸統計等（南滿洲鐵道株式會社、五十錢）

△うら梅（六月號）額田六福「關西新派廿年には」脚本「想思草」その他（大阪市東城區南吉田町六一、うら梅發行所、十錢）

△短歌至上主義 岩傳ひ行くや浪をも跨ぎ得る我等は海に來りて若しも―杉浦翠子とその一群の作品論議等（東京市澁谷區伊達町一七、藝浪會、三十錢）

△癩豫防施設概觀 圖解寫眞入り、横綴ト六頁（內務省衛生局內、癩豫防協會）

△癩患家の指導 昨年施行した癩豫防デーを中心に各府縣の實際狀況をまとめたもの、菊判一七八頁（發行所、同上）

・短篇小說懸賞募集・

滿洲の國土に根をおろした文學、この國の特殊性とこゝに織り成されてゐる諸民族の協働を生き生きと寫し出した文學への待望は昂い滿洲文學の創造に努力しつつある本社學藝部では、今回規定を新にし、恒例の短篇小說懸賞募集を行ふが、漸く活發な動きを見せつつある滿洲文學運動に更に一段の拍車をかけるものと信ずる、淸冽の意圖、眞摯の手法によつて、讀者諸氏が新鮮且つ多彩な作品を寄せられんことを熱望する次第である

應募規定

△枚數 二十枚以內（四百字詰）

△期日 六月廿日迄

△發表 七月上旬本紙學藝欄

△賞金 一等 五圓（一名） 二等 三圓（一名） 三等 二圓（一名）

・當選作品の著作權は本社に屬し、原稿は一切返戻せず

△宛名 新京永樂町四ノ一新京日日新聞社學藝部（封筒表皮に『懸賞小說原稿』と朱書すること）

△選者 本社編輯局同人

昭和十二年六月二十日 東京日日新聞 (土曜日) 第五千四百八十七號
七月大躍進號
キング
大發展!七大特輯の壯觀
誰にも面白い!小說も記事も東洋一の大雜誌キング!
見よ!此の面白さ素晴しさ!天下驚嘆の大內容!
第一特輯 運動界の第一線に活躍する名選手が秘訣公開!! 花形選手秘訣を語る大畫報
第二特輯 最近封切 評判映畫三大特作 ●戀人の日記… ●大帝の密使…
世界の海と港の面白い座談會
面白い〱評判讀物!
大娛樂園
第三特輯 あの手この手 商賣繁昌策大特輯
繁昌の秘訣茲にあり 東京大阪の繁昌商店が體驗を特別公開!!
▲池尾芳藏氏成功傳
▲自己當面の仕事に精進せよ…杉野喜精
▲恩師安部磯雄先生…永井柳太郎
▲いざ戰爭の場合代用品の話
▲亡き母を偲ぶ
第四特輯 人氣花形結婚ロマンス
日本ダービー大爭霸戰
探偵實話・御殿山夫人殺し
第五特輯 難病征服の体驗談
第六特輯 戰爭小說傑作集
忠臣の譽 涙の照準 木村毅
涙の友情 祖國の唄 大木三千
戰場秘話 空の惡魔と小兒 黑田禮二
哀れの運命親子 萬人皆泣く人生大悲劇!!
呼子鳥 加藤武雄先生傑作
時代小說 江戸五人男 子母澤寛
探偵小說 大暗室 江戸川亂歩
時代小說 乳房祭 小島政二郎
狂戀の武士!雪江に大危難!!
新連載の 大傑作
清水の小政 原巖
新連載名講談 本町小町 神田越山
戀の小町娘おとよ!
滑稽小說 青春オリムピック 中野實先生傑作
第七特輯 讀切り小說傑作選
現代小說 薔薇競技 細田民樹
現代小說 光の漣 久米正雄
現代小說 現代の英雄 菊池寛
漁村哀話 棄身の中の花 野村愛正
純情可憐 地上の神々 戸川貞雄
痛烈義膽 葉隱武士 雪竹半四郎
悲戀仁義 愛憎光明道 橋爪彥七
武人哀切 愛妻武士道 山本周五郎
新婚家庭に捲起る大騷動 落ちた月給袋 益田甫
新作落語 信心 立川ぜん馬
曉は遠けれど 竹田敏彦
人氣大沸騰!!
今月號は興味の絶頂
◎定價六十錢 ◎東京 大日本雄辯會講談社

喜びの報を齎して……

"抱負など、言ふは正式發令後の事"

大笑して逃げた"上州長脇差" 新財務處長鯉沼氏

滿鐵新京事務局々附參事から新京特別市公署財務處長の要職に就いた鯉沼兵士郎氏は早大出身の俊才で大正十三年四月撫順炭礦庶務課を振り出しに昭和七年四平街地方係長に榮轉九年四月には新京地方事務所地方係長、十一年七月には同副所長、同年十月には職制改正により遂に局附參事の椅子を占めるなどその異數の累進は同僚羨望の的となつてゐる、同氏の過去を顧るに撫順時代を除く殘餘は專ら地方行政に携はり到るところ可ならざるはなく最後の新京時代に於て其の非凡の才能は心憎きまで縱横に鞘走り最も難問題とされてゐた諸件を鮮やかに解決したその手腕こそ今回の機會をキヤッチしたものと云へる、上州長脇差の血を享けて腹も相當出來てゐる、年配からいつても漸く脂の乘りかゝつた四十二歳だ、青年都市の財務處長としての將來にこそ多大の期待がつながれる事務局々附の室でやつと同氏をとらへ『お目出度う』とあびせかけると例の調子で『何がお目出度いんです?』『とう／＼決定したではないか』『ハ……まあお手柔らかに何抱負?冗談じやないそんなこと今言へますか政府公報にでも發表されてからだよ、まあ想像におまかせするワハ……』と呵々大笑、笑にまぎらして終つそゝくさと姿をかくして終つた（寫眞は自宅に寛ろいだ鯉沼兵士郎氏）

官吏の仕事は初めて 全力傾注の覺悟

金的を射止めた宮澤氏語る

七月一日から實施される滿洲國機構改革に伴ふ上層部の人事異動は十一日それ／＼内命を發せられたが滿鐵地方部長から民生部次長の金的を射止めた宮澤惟重氏は事務打合せのため來京目下ヤマトホテルに滯在中であるが同氏をホテル四十六號室に訪問すると『まだ正式發令されたのでないから……』と言ふものゝ滿更でもなさそうな氣色がはつきり窺はれる

官吏として仕事をするのは初めてゝであるからすべては白紙です、委讓後の複雜な重責を果して全うするかどうかはかゝつて各方面の御指導と御鞭撻によるものであつて此の點切に御願ひ致す次第であります、私としても誠心誠意全力を傾注して御奉公申上げる覺悟であります、何卒よろしくと言葉鄭なに語つた、同氏は大正八年帝大出の法學士で學窓を出ると直ちに滿鐵に入社撫順炭礦庶務主任を經て二ケ年間歐米に留學歸朝後再び撫順炭礦庶務課長兼地事事務所長を歷任昭和九年本社地方部長に榮轉今日に及べるが其の間地方行政委讓調整委員會の幹部として極めてスムースに難局を處理せるあたり政治的にも既に試驗濟みの才腕を具へてゐる、八面玲朗の資性と相俟つて次長としては蓋し最適任と云ふべく多大の期待をかけられてゐる（寫眞は宮澤惟重氏）

"委讓精神の徹底へ 明朗期したい"

▽…關屋新特別市次長語る

關屋奉天地方事務所長は十一日午後六時二十分着あじあで來京したが、ヤマトホテルに新京特別市次長榮轉の報を齎して氏を訪へば次の如く抱負を語つた

まだ正式命令をうけたのではなく内命だけうけたので内々の關係深い方にお目にかゝり準備を進めたいと思つて參りました、抱負といふ樣なものは有りませんが滿洲國の首都に職を奉ずることについては重々責任を感じてゐます滿鐵から滿洲國に轉身して委讓精神の徹底を圖り奉公の機會を得たことは私個人としてもこれ程喜ばしいことはありません、この上は市民各位の御協力を得て快活明朗に働き以つて首都における日滿不可分關係を大いに發揮したい

天台宗答禮團 昨夜"はと"で入京

十三日に擧行される比叡山延暦寺滿洲別院落慶法要に參列をかねた訪滿天台答禮參觀團一行は十一日午後八時四十五分着はとで入京、高野山金剛寺住職利光智玉師を始め日滿佛教徒多數に迎へられて直ちに大和新館に投宿したが一行は團長天台宗々機顧問大僧正大森亮順師、副團長天台宗精査局々員大僧都武藤舜應師、比叡山延暦寺天台宗總務廳代表天台宗教學部長大僧都山村光敏師以下大僧都、僧正などのお歷々であつた、なほ一行は皇帝陛下に獻上の紺地金襴一卷を携へてゐる一行を代表して副團長の武藤大僧都は驛頭で語る

天台宗の團體として來滿したのはこれが始めてゞす、使命は十三日に行はれる新京惠民路に新築された天台宗滿洲別院の落慶法會に參列するのと、さる四月に比叡山で開いた大法要に新京護國般若寺の樹培大法師、ハルビン極樂寺の乘一法師の二人に參列して頂いたのでその答禮をかねて參りました、斯ふして日滿兩國の一德一心の關係をば佛の道をもつてより強く結びつけることに努めたいと思つてゐます

なほ一行の滯京日程は次の通りである

十二日午前中宮廷府參內、關東軍、大使館その他挨拶、般若寺答禮訪問、國務院、十三日の天台宗滿洲別院落慶法會、午後忠靈塔、戰跡弔訪、午後三時から大藏經奉納式（般若寺）十四日午前八時二十分發吉林へ往復十五日午前八時二十分ハルビンへ

頭道溝埋立地を連鎖式商店街に

保安係の指示で滿鐵が計畫

頭道溝の埋立地は先日末日迄をもつて完全に終了後は只建築するばかりとなつたが建築材料騰貴のため建築業者は手控へ氣味の感があり工事も一時み合せの狀態となつてゐるが新京署保安係の指示に依り滿鐵地方課ではどうせ造るなら立派なものをとの方針のもとに頭道溝埋立地一割を小賣商人のため堂々デパートに對抗出來る連鎖式商店街とし一大横のデパートの實現を計畫中である、これが完成の曉は雨天でも傘をささずに軒並傳ひに步行出來る樣に雨除け設備を工夫、道路は從來のものとは全然反對に中央に溝を掘り速やかに排水出來る樣にし衞生設備等は最も理想的なものとしあらゆる近代的設備を完成すべく目下鋭意計畫中である

中山畫伯個展

蓋明けと共に盛況

日本畫壇に偉大な足跡をのこしつゝある獨立美術展の重鎭中山巍畫伯の洋畫展覽會は十一日午前九時から新京記念公會堂階上で開かれたが國都で初めて見る入神の作に引つけられて觀衆殺到、在京知名士も續々とつめかけ賣約の赤札がべた／＼貼られてゐる、會期は十三日までゞある、なほ出陳目錄は左の如くである

一、夏日二、窓邊の花、金魚三、石膏像と金魚四、鹽田風景、五ノルマンデー小景六、城七、フランス風景八、綠藍九、窓邊靜物十、アネモネ十一、牧場小景十二、野花十三、郊外初夏十四、高原風景十五、橄欖樹と海十六、ユダヤの男十七ノルマンデー風景十八、少年十九、赤い家二十、フランスの或村二十一、村役場二十二、フランスの娘二十三、村の眺め二十四、橄欖樹畑A二十五、橄欖樹畑B二十六、橄欖樹畑C二十七白肩掛の女二十八、スポーツA二十九、スポーツB三十、菊花A三十一、菊花B三十二、榛名湖三十三、砂丘と影三十四、椅子に倚る女三十五、フランスの女三十六、蔬菜三十九、砂丘

漆繪の大家

橋本光風畫伯

東京市大森區田園調布二ノ八一八橋本光風氏は先頃來京澤田參事官邸に滯在中であるが氏は鳥取縣の人稀らしい漆畫の大家で滿洲の風物殊に雲の研究に專念してゐる、近く有志のすゝめにより展覽會を開催の豫定であるが漆畫といふと漆器を連想するが氏の畫は紙本も絹本も普通の繪と異るところがなく見へるが使用する顏料に漆を添加し絕對不變色が特點で畫風は四條派に屬し鯉魚の圖の如きはすばらしい生彩を放つてゐる

防協飛協兩支部

合同理事會

滿洲防空協會新京支部並に飛行協會新京支部の合同理事會は十一日午後三時から日滿軍人會館で開催された、植田新京防協支部長代理、皆川新京飛協支部長兵地兩協會理事、高木、阿久津兩主事等三十餘名出席新京に於ける兩後の獻金募集方法に就き協議をなし平野幹事より募集經過報告、植田支部長代理より事業の說明があり時局と航空防空一心同體なる所以を強調し今後の獻金募集は飛行協會の基金として三萬圓を顧慮されたしとはかり高木、阿久津兩主事より具體的說明があつて五時過ぎ散會した

拳銃所持の男捕はる

長春縣小合隆朝陽甲楊家粉房屯農張秀（四十三）は物騷なモーゼル拳銃を所持してゐるとの聞き込みを得た首都警察廳古賀巡官以下六名は十日午後一時自宅に張を襲ひ前記拳銃を押收すると共に本廳に引致嚴重取調べると拳銃は元匪首「東來好」の副頭目として惡事を恣にした實弟張全（三十八）（匪名終久好）からあづかつたものだと頑張り惡事を否定してゐるがなほ追窮すると共に同人の自供に基き弟張全を嚴索中である

今ぢや お江戸で公園ぐらし

日滿一日連絡のスツポン夫婦 故郷へ朗らかな初信

六月一日から開始された日滿兩國都一日連絡超特急定期飛行を祝して新京飛行場では所員一同なにか良き贈物がなと頭をしぼつて考へついたのがあの最も精力的なスッポン、早速それがよからうといふことに一決所員一同より東京飛行場所員一同に宛てたつがひのスッポンは新京から國產自慢の中島式AT機に搭乘東都一番乘りと洒落込んでその日の午後四時半東京飛行場に到着した東京飛行場ではこの珍らしい贈物に大喜び切角の到來ものをむざ／＼食つて終ふのは勿體ないと市の公園課に寄附したが市では、それを日滿一日連絡飛行記念として井ノ頭公園に飼育することゝなり松花江で育つたスッポン夫婦は目下大東京の眞中で樂しい生活を送つてゐるといふニユースが十一日新京飛行場に入り都築管區長以下全所員を朗笑させてゐる

成績極めて良好

きのふ領警管内の飲食物檢査

領事館警察署では十一日午前八時より午後三時に至る間管內一圓が渉り飲食物の一齊檢查を行つたが成績は極めて良好で取去された不良飲食物は極めて少量で目下問題となつてゐる滿洲サッポロビールに對しては卸元に返還し良品と交換する樣指示した、檢查の結果良好なる成績を收めた原因は去る四月東久邇宮殿下五月には梨本宮殿下が御來滿あらせられたため四月より衞生上の取締を嚴にし署員の外に檢查員五名を傭役し徹底的に不良品の取去をなしたためといはれてゐる

兒童健康相談來診者數

二日から一週間開かれた兒童愛護週間の催し兒童健康相談は祝町滿鐵保健所で行はれたが來診者男兒六十名女兒三十六名計九十六名でそのうち治療法及び看護法を指示したもの男兒十名女兒七名、育兒營養法を指示したもの男兒五名女兒三名異常なきもの男兒四十五名女兒二十六名といふ成績であつた

松崎氏送別會

創設以來滿洲帝國武道會幹事として滿洲國武道界に盡瘁するところ尠くなかつた民政部地方司松崎敏夫氏は今般錦州省公署地方司勤務に榮轉、十六日赴任の豫定、武道會では十二日夜歡送會開催のはず

中里末雄氏 電力政策講演

一昨年六月歐米に出張、各國の電力政策の現況を視察してこの程歸任した滿洲電氣協會常務理事中里末雄氏の講演會は電氣協會駐京辦事處主催のもとに十一日午後五時からヤマトホテル會議室にて開催實業部吉田電氣科長、交通部、關東局各代表者、入江電業副社長、雨宮技監、岡村調查局長、高橋營業部長、石橋經理部長、岡工務部次長、末綱秘書、古城支店次長、電々井上總務部長、中村無線課長、滿炭佐藤工務課長等電氣協會員約四十名出席入江電業副社長より一場の挨拶あつて講師中里氏を紹介中里氏は約一時間に亘つて最近に於ける歐米諸國の電力政策の趨勢に就いて有意義な講演を試み終つて懇親會に移り同八時三十分散會した

遺骨着發

十三日午後四時二十分着列車でハルビンから戰病歿勇士の遺骨十體が新京に到着、同日午後七時三十五分着列車で吉林から到着の一體と共に太子堂で御通夜が營まれて十四日午前十時卅分發列車で無言の凱旋の途につく豫定である

足球リーグ第九日

大滿洲帝國足球協會主催、新京足球リーグ戰第九日は十一日午後四時四十二分から雨後の中銀運動場にて交通部對兩級中學校、電々對營繕需品局の二試合を擧行、左の如く交通部並びに營繕需品局が快勝した、閉戰午後六時五十八分なほ文教部、財政部戰は文教部の棄權で財政部の不戰一勝となる

△一試合、交通部―兩級中學（主審柳瀨、キックオフ兩級中學校）

交通部1（1―0 0―0）0兩級中學

△二試合、電々―營繕需品局（主審郭、キックオフ電々）

需品局6（3―0 3―0）0電々

八島校運動會

八島小學校では來る十五日（火曜日）御眞影捧戴記念日に記念運動會を開催す

滿日、大新京 社屋增築工事竣工披露

滿洲日日新聞新京支社及び大新京日報社々屋增築工事は設計及監督横井建築事務所施工福昌公司の手で昨年七月着工さる五月三十一日竣工したので十一日午後二時から日滿各方面知名士を招待社屋の縱覽に供し、續いて同屋樓上で披露宴を張つた

總局記者俱三氏

滿鐵鐵道總局記者俱樂部顧原淳（國通）小川潤八（大每東日）丸山邦夫（奉天新聞）三氏は總局資料課江上正行氏の東道で國境方面視察の途次十一日午前八時來京關東軍其他機關を訪問正午ヤマトホテルで山口滿鐵新京事務局長の午餐に臨み午後六時三十分發あじあで北行した

外山卯三郎氏

滯京中の外山卯三郎氏は十一日午後二時十分發あじあで離京大連で講演のゝち熱河を探り十六日頃再び來京一泊朝鮮を經て歸國の豫定である

久末前理事赴任

前新京輸入組合理事久末吉次氏は三十日午前九時二十分發列車でハルビンに赴任する

東光書苑創設

今般滿文書籍の出版を第一目的にその他一般書籍、印刷、製版、圖案、文案、商業寫眞等を主たる業務とする投份有限公司東光書苑が福家俊一、藤保久吉氏等によつて創設された、本社は豐樂路廿一番地

プレンソーダ

入船町四丁目の小澤禎吉郎翁は人も知る入船區町內會長、福祉委員、衞生委員、防護團分團副分團長、商業學校父兄會長、室町、八島兩小學校保護者會役員等々凡ゆる公共事業に携つて新京の會議場祭式典、催物の式場に殆どこの人の姿の見へぬことはなかつた▲それだけに新京市民にはよく親しまれ崇敬され街の小學兒童までよく慈父の如くに親んでゐたが▲昨年令孃の不幸に引續いてこの春眠子夫人まで亡くし、更に自分まで病床に呻吟してゐるが見舞ひの記者に次の通り述懐してゐた▲今度だけはしみ／＼感じたよ人間は體を大切にしなければ、君等も何の病氣の豫防劑でも豫防注射でもしておいて充分體に注意しておき給へと▲若者を凌ぐあの元氣な小澤氏も今では體も氣も小さくなつて色々と起る世相を眺いてゐる

戀愛 髑髏組

（映畫化上演）　林杢兵衛　金子士郎畫

生か死？（一）

（百十八）

「とすれば此のまゝうつちやらかして干乾にするか、それとも闇の中から斬つて掛るか、突いて來るか……」

「まづそんな事だらうが、何んにしてもこんなに暗くては分別が立たねえ」

二人は床へ腹這になつて、暫らく、凝ッと瞳を澄ました。その眼が暗さに馴れて來ると、幾分は薄明るく、四邊の樣子が判つて來た。

見ると、其處は、四方とも壁に圍まれた一部屋で、疊なら二十疊位は樂に敷かれる土間である。置いてある物は何もない。

中央に黑いかたまりがただ二つ。それは茂十と瀨七のうづくまつてゐる姿だつた。

瀨七は、黝っぽい床に耳をあてて、何物かの氣配を知らうとしてゐる。

「足音が聞える。矢の倉の、お前の後ろの壁だ」

耳へつけるやうな小聲に囁かれて、茂十はそろ〳〵と背後の壁に這ひ寄つて行つた。

と――その壁の奥の方から、コツ、コツと石の階段でも降りて來るやうな、鈍い足音が微かに聞えて來る。

「俺達を殺しに來たんだ。どんな仕掛けがあるかも知れねえ」

瀨七は、尚も凝つと耳を澄ましてゐる。

「此度此の部屋へ水を張るぜ。そうして溺れ死にをさせやうてえ魂膽だ。どうも此の床が濕っぽい」

瀨七は緊張した眼で、部屋の隅々を今更のやうに見廻した。

其處らに水の浸入する穴でもありはしないか――と云った眼つきだ。

足音は、階段まで降りるとピタリと止まつた。二人は身體の全神經をその壁の一點に集めて、何事が起るか――とその變化を見守つてゐる。

と、コトリと輕い音がして、壁の中央に五寸角位の小窓が開いた。光線が其處から眞ッ直ぐに流れ込んで、反對側の壁にくッきりと灯影の枠を映した。部屋の中が幾分明るくなつたと思ふと、その窓口から

「芝の親分、矢の倉の親分も、お久し振りで御座んすね。お怪我がねえやうで何よりですよ」

確かに、何處かで二三度、聞き覺えのある聲だが、誰太ちやない。小六でもない。

茂十も、瀨七も共に耳底の何處かにこびりついてゐる聲調であり、そうして嘲弄だ。

「はて？」

「誰だ？」

問ひ返すと

「親分、驚いちやいけませんよ。易者の南岳堂、はツはゝゝ、白で御座んすよ」

「うむ、確かに南岳堂、貴樣も髑髏組の一味だつたか」

「さうで御座んすよ親分、今になつて氣が附くやうぢや、芝も矢の倉も、そろ〳〵焼が廻りましたね」

「で、俺達を一體どうしやうと云ふのだ？」

「首領の命令で、親分衆の生命を頂戴に參りやしたよ」

「貴樣がか？」

「左樣で……」

「一人でか？」

「左樣で……」

「俺達は二人だし、武器には使ひ慣れた十手がある。貴樣一人の手には一寸負へねえぞ」

「その御斟酌は御無用で御座んすよ。それや普通の勝負ぢや、一人にだつて敵えませんがね、その穴藏へ落ち込めば、いくら鬼神だつて二人の影、刀も槍も要らねンですからね」